

令和7年度 上尾市立原市中学校
シラバス(学習案内)



1 シラバスについて

シラバスは「学習案内」のことです。学習の進め方や評価の仕方について、「この教科の学習では、自分は何をどのように頑張ればよいのか」を考える参考にしてください。一人一人が、何をどのように学ぶのかを考え、自分の夢の実現のために一生懸命に努力する学校を、一緒に創りましょう。

2 評価の観点について

- (1) 知識・技能：各教科等で学んだ知識や技能をどれだけ習得しているか。
- (2) 思考力、判断力、表現力：各教科で学んだ知識や技能を使って課題を解決する力がどれだけあるか。
- (3) 主体的に学習に取り組む態度：
 - ① 知識・技能を習得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりすることに向けて粘り強く取組んでいるか。
 - ② 粘り強い取組をしている中で、自ら学習状況を調整しようとしているか。

評価の観点	評価
知識・技能	A・B・C
思考力、判断力、表現力等	A・B・C
主体的に学習に取り組む態度	A・B・C

※教科ごとの具体的な目標は、次ページ以降に記載します。

3 主体的に学習に取り組む態度の評価について(例)

A	・授業中、積極的に発言し、考えを深めようとしている
B	・ペアワークやグループワーク等で積極的に取り組み主体的に考えを深めようとしている
C	・実技課題等に積極的に取り組もうとしている
D	・作品づくり等に積極的に取り組み、自分で考えて工夫しようとしている
E	・学んだことを活用して学習に取り組もうとしている
F	・振り返りカードに学んだことや気付いたことを記入し、主体的に学習内容の定着を図ろうとしたり、次の学習につなげようとしたりしている
G	・学習した内容をノートやプリント、レポートに積極的に記入し、考えを深めたり、学習内容の定着を図ろうとしたりしている

※上記を含み、「知識・技能」「思考・判断・表現」の観点の達成状況を踏まえた上で、評価します。

4 評価の基準(目標に対する到達度)

評価	学習到達度	基準
A	80%以上	十分に満足できる
B	40%以上～80%未満	おおむね満足できる
C	40%未満	努力を要する

※教科によっては、毎時間の授業の評価の積み重ねが評価の多くを占めることになります。

5 評定

評定	評価の組み合わせ(順不同)
5	AAA
4	AAB
3	ABB、BBB、BBC
2	BCC
1	CCC

※評価に係る観点や基準等について、変更がある場合には、授業等でお知らせします。

《国語科》 第1学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①ノート、プリントへの記述や学習のまとめ（主に知識の確認に関する内容） ②漢字テスト、単元別テスト、レポート課題 ③定期テスト
思考・判断・表現	①ノート、プリントの記述（主に考察や感想、読解に関する内容） ②聞き取りテスト、課題作文等 ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	A、B、D、G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ		時 期	観 点	各観点の目標	目標達成のため の 学習活動
野原はうたう		4 月	知識 技能	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる	・ノート記述 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入
学 び を ひ ら く	・はじまりの風 ・情報を的確に聞き取る ・季節のしおり 春 ・情報整理のレッスン 比較・分類 ・情報を整理して書く わかりやすく説明する ・漢字の組み立てと部首 ・漢字に親しもう1	4 月 5 月	知識 技能	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使うことができる。 ・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち 300 字程度から 400 字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち 900 字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
			思考 判断 表現	・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えることができる。 ・物語を読み、考えたことなどを記録したり伝え合ったりする。 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。 ・本や資料から文章や図表などを引用して説明したり記録したりするなど、事実やそれを基に考えたことを書く。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
新 しい 視 点 で	・ダイコンは大きな根？ ・ちょっと立ち止まって ・思考のレッスン1 意見と根拠 ・話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する ・漢字に親しもう2 ・文法への扉1 言葉のまとめを考えよう	5 月 6 月	知識 技能	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使うことができる。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち 300 字程度から 400 字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち 900 字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・単語の類別について理解することができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
			思考 判断 表現	・文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握することができる。 ・説明の文章を読み、理解したことや考えたことを報告したり文章にまとめたりする。 ・自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係等に注意し、話の構成を考えることができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
書 写	硬筆 硬筆展作品	6 月	知識 技能	行書と仮名を調和して書くことができる。	・手本にならって丁寧に書く。
情 報 社 会 を 生 き る	知識 技能		・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使うことができる。	・ノート記述 ・レポート ・言語活動 ・挙手・発言	
	思考 判断 表現		・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。 ・目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈できる。 ・本や資料から文章や図表などを引用して説明したり記録したりするなど、事実やそれを基に考えたことを書く。	・ノート記述 ・作文課題 ・言語活動 ・挙手・発言	
	態度		・言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等	
言 葉	・詩の世界 ・比喩で広がる言葉の	7 月	知識 技能	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	・ノート記述 ・小テスト ・定期テスト ・言語活動

	世界 ・言葉1 指示する語句と接続する語句 ・言葉を集めよう もつと「伝わる」表現を目指して			・比喩などの表現の技法を理解し使うことができる。 ・指示する語句と接続する語句の役割の理解を深めることができる。	・拳手・発言
			思考判断表現	・比喩, 反復, 倒置, 体言止め等の表現技法を理解し使うことができる。 ・文章の構成や展開, 表現の効果について, 根拠を明確にして考えることができる。 ・根拠を明確にしなから, 自分の考えか伝わる文章になるように工夫することができる。 ・文章の中心的部分と付加的部分, 事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え, 要旨を把握することができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・拳手・発言
			態度	・言葉がもつ価値に気づくとともに, 進んで読書をし, 我が国の言語文化を大切に, 思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
読書生活を豊かに	・読書を楽しむ ・本の中の中学生 ・読書コラム 本との出会い ・読書案内 本の世界を広げよう ・季節のしおり 夏		知識技能	・読書が, 知識や情報を得たり, 自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・事象や行為, 心情を表す語句の量を増すとともに, 語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して, 語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	・ノート記述 ・言語活動 ・拳手・発言
			思考判断表現	・文章を読んで理解したことに基づいて, 自分の考えを確かなものにするすることができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・作品等の作成 ・言語活動 ・拳手・発言
			態度	・言葉がもつ価値に気づくとともに, 進んで読書をし, 我が国の言語文化を大切に, 思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
心のうごき	・大人になれなかった 弟たちに…… ・星の花が降るころに ・聞き上手になろう 質問で話を引き出す ・項目を立てて書こう 案内文を書く ・[推敲]読み手の立場に立つ ・言葉2 方言と共通語 ・漢字2 漢字の音訓	9月	知識技能	・比喩, 反復, 倒置, 体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。 ・事象や行為, 心情を表す語句の量を増すとともに, 語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して, 語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・共通語と方言の果たす役割について理解することができる。 ・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え, その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むことができる。また, 学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き, 文や文章の中で使うことができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・拳手・発言
			思考判断表現	・場面の展開や登場人物の相互関係, 心情の変化などについて, 描写を基に捉えることができる。 ・物語を読み, 考えたことなどを記録したり伝え合ったりする。 ・場面と場面, 場面と描写などを結び付けたりして, 内容を解釈することができる。 ・小説を読み, 考えたことなどを記録したり伝え合ったりする。 ・必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え, 共通点や相違点などを踏まえて, 自分の考えをまとめることができる。 ・目的や意図に応じて, 日常生活の中から題材を決め, 集めた材料を整理し, 伝えたいことを明確にすることができる。 ・行事の案内や報告の文章を書くなど, 伝えるべきことを整理して書く。 ・読み手の立場に立って, 表記や語句の用法, 叙述のしかたなどを確かめて, 文章を整えることができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・拳手・発言
			態度	・言葉がもつ価値に気づくとともに, 進んで読書をし, 我が国の言語文化を大切に, 思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
筋道を立てて いにしえの心にふれる	・「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ ・思考のレッスン2 原因と結果 ・根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く ・漢字に親しもう3 ・[話し合い]話し合いの展開を捉える ・話題や展開を捉えて話し合おう ・音読を楽しもう 大阿蘇 ・季節のしおり 秋	10月	知識技能	・原因と結果, 意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・比較や分類, 関係づけなどの情報の整理のしかた, 引用のしかたや出典の示し方について理解を深め, それらを使うことができる。 ・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え, その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むことができる。また, 学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き, 文や文章の中で使うことができる。 ・意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・事象や行為, 心情を表す語句の量を増すとともに, 語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して, 語彙を豊かにすることができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・拳手・発言
			思考判断表現	・文章の構成や展開について, 根拠を明確にして考え, 文章を書くことができる。 ・記録の文章を読み, 理解したことや考えたことを報告したり文章にまとめたりする。 ・書く内容の中心が明確になるように, 段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えることができる。 ・本や資料から文章や図表などを引用して説明したり記録したりするなど, 事実やそれを基に考えたことを書く。 ・話題や展開を捉えながら話し合い, 互いの発言を結び付けて考えをまとめることができる。 ・互いの考えを伝えるなどして, 少人数で話し合う。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・拳手・発言
			態度	・言葉がもつ価値に気づくとともに, 進んで読書をし, 我が国の言語文化を大切に, 思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
	音読を楽しもう いろは歌 ・古典の世界 ・蓬萊の玉の枝 — 「竹取物語」から	11月	知識技能	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り, 古文を音読し, 古典特有のリズムを通して, 古典の世界に親しむことができる。 ・古典には様々な種類の作品があることを知ることができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・拳手・発言
			思考判断表現	・場面の展開や登場人物の相互関係, 心情の変化などについて, 描写を基に捉えることができる。 ・物語などを読み, 考えたことなどを記録し伝え合う。 ・文章を読んで理解したことに基づいて, 自分の考えを確かなものにする	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト

	・今に生きる言葉			ことができる。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えることができる。	・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
価値を見いだす	・「不便」の価値を見つめ直す ・助言を自分の文章に生かそう 作品の書評を書く ・漢字に親しもう4 ・文法への扉2 言葉の関係を考えよう	12月	知識技能	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使うことができる。 ・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・単語の類別について理解することができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
			思考判断表現	・目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈できる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができる。 ・根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 ・説明の文章を読み、理解したことや考えたことを報告したり文章にまとめたりする。 ・根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
読書に親しむ	・考える人になろう ・読書案内 本の世界を広げよう ・季節のしおり 冬		知識技能	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	・ノート記述 ・言語活動 ・挙手・発言
			思考判断表現	・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにするすることができる。 ・学校図書館などを利用し、多様な情報を得て、考えたことなどを報告したり資料にまとめたりする。	・ノート記述 ・作文課題 ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
書写	書きぞめ		知識技能	字形・文字の大きさ、配列・配置に配慮して文字を正しく整えて書くことができる。	・手本にならって丁寧に書く。
自分を見つめる	・少年の日の思い出 ・構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く ・漢字に親しもう5 ・文法への扉3 単語の性質を見つけよう ・一年間の学びを振り返ろう 要点をフリップにまとめ、発表する ・言葉3 さまざまな表現技法 ・漢字3 漢字の成り立ち ・漢字に親しもう6 ・さくらの はなびら	1月 2月 3月	知識技能	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・単語の類別について理解することができる。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語彙を豊かにすることができる。 ・比喩、反復、倒置、体言止め等表現の技法を理解し使うことができる。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使うことができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
			思考判断表現	・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができる。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えることができる。 ・小説を読み、考えたことなどを記録したり伝え合ったりする。 ・場面と場面、場面と描写等を結び付け、内容を解釈することができる。 ・根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 ・相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
振り返り	・学習を振り返ろう	3月	知識技能	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。	・ノート記述 ・言語活動 ・挙手・発言
			思考判断表現	・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。	・ノート記述 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等

《数学科》 第1学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中の挙手、発言、ノートの記述等 ②ミニテスト、単元テスト ③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の発言・ノートの記述 ②レポート課題、単元テスト ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	A B F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
整数の性質	4月	知識 技能	・自然数、素数、素因数分解の意味を理解している。 ・素因数分解の一意性を理解し、自然数を素因数分解することができる。	・ミニテスト・定期テスト・発問、挙手、発言・話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・自然数をいくつかの数の積で表すことにより、整数の性質を見だし表現することができる。	・ノートへの記述・レポート課題、単元テスト・定期テスト・自己解決や話し合いによる考察等
		態度	・自然数をいくつかの数の積で表すことにより、整数の性質を見いだそうとしている。	・授業中の態度 ノートの記入・発表、話し合い等・提出物
正負の数	4月 5月	知識 技能	・正負の数の必要性和意味を具体的な場面と結び付けて理解している。 ・正負の数の大小関係や絶対値の意味を理解している。 ・正負の数の四則計算をすることができる。 ・具体的な場面で正負の数を用いて表したり処理したりすることができる。	・ミニテスト・定期テスト・発問、挙手、発言・話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・算数で学習した数の四則計算と関連づけて、正負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の集合と四則計算の可能性について捉え直すことができる。 ・正負の数を活用して様々な事象における変化や状況を考察し表現することができる。	・ノートへの記述・レポート課題、単元テスト・定期テスト・自己解決や話し合いによる考察等
		態度	・正負の数の必要性和意味を考えようとしている。 ・正負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・正負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・授業中の態度 ノートの記入・発表、話し合い等・提出物
文字を使った式	5月 6月	知識 技能	・文字を用いることの必要性和意味を理解している。 ・文字を用いた式における積や商の表し方を	・ミニテスト・定期テスト・発問、挙手、発

			知っている。 ・文字を用いた式の文字に数を代入して、その式の値を求めることができる。 ・簡単な1次式の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則などを、文字を用いた式に表すことができることを理解している。 ・数量の関係や法則などを、文字を用いた式を用いて表したり、読み取ったりすることができる。	言・話し合いの学習活動等
		思考判断表現	・具体的な場面と関連づけて、1次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して、具体的な事象を考察し表現することができる。	・ノートへの記述・レポート課題、単元テスト・定期テスト・自己解決や話し合いによる考察等
		態度	・文字を用いることの必要性和意味を考えようとしている。 ・文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・授業中の態度 ノートの記入・発表、話し合い等・提出物
方程式とその解き方	7月 8月 9月	知識技能	・方程式の必要性和意味を理解している。 ・方程式の解や等式の性質、移項の意味を理解している。 ・等式の性質の意味を理解し、等式の性質を用いて方程式を解くことができる。 ・移項の考えを用いて方程式を解くことができる。 ・簡単な1次方程式、比例式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し、1次方程式をつくることができる。 ・1次方程式を用いて具体的な場面の問題解決を行うときの、解の吟味の意味と必要性を理解している。	・ミニテスト・定期テスト・発問、挙手、発言・話し合いの学習活動等
		思考判断表現	・等式の性質をもとにして、1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・方程式において、移項できる理由を等式の性質をもとにして考察し表現することができる。 ・具体的な場面の問題において、1次方程式を活用し、問題を解決することができる。 ・具体的な場面の問題において、解を吟味して解答としてよいことを判断することができる。	・ノートへの記述・レポート課題、単元テスト・定期テスト・自己解決や話し合いによる考察等
		態度	・方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・正負の数や文字を使った式で学んだことを生かして、方程式を効率的に解く方法を検討している。 ・方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・授業中の態度 ノートの記入・発表、話し合い等・提出物
関数と比例・反比例	10月 11月	知識技能	・関数関係の意味を理解している。 ・比例、反比例について理解している。 ・比例、反比例を表、式、グラフなどに表すことができる。	・ミニテスト・定期テスト・発問、挙手、発言・話し合いの学習活動等
		思考判断表現	・比例、反比例として捉えられる2つの数量について、表、式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。	・ノートへの記述・レポート課題、単元テスト・定期テスト・自己

			・比例, 反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	解決や話し合いによる考察 等
		態度	・関数関係の意味や比例, 反比例について考えようとしている。 ・比例, 反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・比例, 反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・授業中の態度 ノートの記入 ・発表、話し合い等 ・提出物
平面図形	11月	知識技能	・平行移動, 対称移動及び回転移動について理解している。 ・平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。 ・角の二等分線, 線分の垂直二等分線, 垂線などの基本的な作図の方法を理解している。 ・おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等
		思考判断表現	・平行移動, 対称移動及び回転移動について理解している。 ・平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。 ・角の二等分線, 線分の垂直二等分線, 垂線などの基本的な作図の方法を理解している。 ・おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題、単元テスト ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・平面図形の性質や関係を捉えることの必要性と意味を考えようとしている。 ・平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・図形の移動や基本的な作図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・授業中の態度 ノートの記入 ・発表、話し合い等 ・提出物
空間図形	12月 1月	知識技能	・空間における直線や平面の位置関係を理解している。 ・立体図形の展開図や投影図について理解している。 ・柱体や錐体, 球の表面積と体積を求めることができる。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等
		思考判断表現	・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。 ・空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだすことができる。 ・立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題、単元テスト ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・空間図形の性質や関係を捉えることの必要性や意味を考えようとしている。 ・空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	・授業中の態度 ノートの記入 ・発表、話し合い等 ・提出物
		知識技能	・ヒストグラムや相対度数などの必要性和意味を理解している。 ・累積度数, 累積相対度数の必要性和意味を理解している。 ・代表値や範囲の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどし	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等

データの 整理と分析	2月 3月		てデータを表やグラフに整理することができる。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を理解している。	
		思考 判断 表現	・目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。 ・多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題、単元テスト ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・ヒストグラムや相対度数の必要性や意味を考えようとしている。 ・ヒストグラムや相対度数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・ヒストグラムや相対度数を活用した問題解決の過程を振り返って検討したり、多面的に捉え考えようとしていたりしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性や意味を考えようとしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	・授業中の態度 ・ノートの記入 ・発表、話し合い等 ・提出物

《社会科》 第1学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中の挙手、発言、ノートの記述等 ②ミニテスト・レポート ③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の発言・ノートの記述等 ②ミニテスト・レポート ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	A B D E F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【地理的分野】 单元名 世界の姿	4月 5月	知識 技能	・緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。	・振り返り ・定期テスト ・発問、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・地図帳から直線的な国境線とその他の国境線が引かれた理由の違いを考察している。 ・さまざまな世界地図（地球儀を含む）を比較しながら、それぞれの長所や短所についてまとめている。	・ノートへの記述 ・振り返り ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・振り返り ・ノート記述等
【地理的分野】 单元名 日本の姿	5月	知識 技能	・日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。	・振り返り ・定期テスト ・発問、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・振り返り ・ノート記述等
【地理的分野】 单元名 世界のさまざま	6月 7月	知識 技能	・人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響	・レポート 課題 ・振り返り ・定期テスト

な地域			を与えたりすることを理解している。 ・世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。	・発問、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し表現している。	・ノートへの記述 ・ミニテスト ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・振り返り ・ノート記述等
【歴史的分野】 单元名 歴史へのとびら 古代までの日本	7月 9月	知識 技能	・年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。 ・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・古代までの日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	・ノートへの記述 ・ミニテスト ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・振り返りレポート ・ノート記述等
【歴史的分野】 单元名 古代までの日本	9月 10月	知識 技能	・日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷（大和政権）による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていたことを理解している。 ・律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。 ・仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考	・ノートへの記述 ・ミニテスト ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合

			察し、表現している。	いによる考察 等
		態度	・律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・振り返りレポート ・ノート記述等
		知識 技能	・世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 ・アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
【地理的分野】 单元名 世界の諸地域	11月 12月 1月	思考 判断 表現	・アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	・ノートへの記述 ・ミニテスト ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・振り返りレポート ・ノート記述等
		知識 技能	・鎌倉幕府の成立、元寇（モンゴル帝国の襲来）などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。 ・南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。 ・農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
【歴史的分野】 单元名 中世の日本	1月 2月 3月	思考 判断 表現	・中世の日本を大観して、時代の特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。	・ノートへの記述 ・ミニテスト ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・振り返りレポート ・ノート記述等
		知識 技能	・鎌倉幕府の成立、元寇（モンゴル帝国の襲来）などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。 ・南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。 ・農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等

《理科》 第 1 学年 シラバス

1 各評価材料が評価に占める割合

観点	評価材料
知識・技能	①実験(技能・レポート) ②実験・観察、パフォーマンステスト ③定期テスト ④小テスト
思考・判断・表現	①ポートフォリオの記述 ②実験レポート(考察) ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	A F C G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめり	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
いろいろな生物 とその共通点	4月 5月 6月	知識 技能	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類の仕方、生物の体の共通点と相違点を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		思考 判断 表現	身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現する。	・実験レポート ・ポートフォリオの記入 ・定期テスト
		態度	いろいろな生物とその共通点に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	・実験、観察 ・ポートフォリオの記入 ・発問に対する思考、 発言 ・ノートへの記述
身のまわりの物質	7月 8月 9月	知識 技能	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、物質のすがた、水溶液、状態変化を理解しているととともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・パフォーマンステスト
		思考 判断 表現	身のまわりの物質について、問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現する。	・実験レポート ・ポートフォリオの記入 ・定期テスト
		態度	身のまわりの物質に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	・実験、観察 ・ポートフォリオの記入 ・発問に対する思考、 発言 ・ノートへの記述
光・音・力	10月 11月	知識 技能	身近な物理現象を日常生活や社会と関連づけながら、光と音、力のはたらきを理解し	・観察、実験 ・実験レポート

	12月		ているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・定期テスト ・小テスト
		思考 判断 表現	身近な物理現象について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズのはたらき、音の性質、力のはたらきの規則性や関係性を見いだして表現する。	・実験レポート ・ポートフォリオの記入 ・定期テスト
		態度	身近な物理現象に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	・実験、観察 ・ポートフォリオの記入 ・発問に対する思考、発言 ・ノートへの記述
大地の成り立ちと変化	1月 2月 3月	知識 技能	大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、身近な地形や地層、岩石の観察、地層の重なりと過去の様子、火山と地震、自然の恵みと火山災害・地震災害を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		思考 判断 表現	大地の成り立ちと変化について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性、地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見いだして表現する。	・実験レポート ・ポートフォリオの記入 ・定期テスト
		態度	大地の成り立ちと変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	・実験、観察 ・ポートフォリオの記入 ・発問に対する思考、発言 ・ノートへの記述

《外国語科》 第1学年 シラバス

Ⅰ 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①発言、課題（提出物） ②小テスト ③定期テスト ④パフォーマンス（スピーキング、発表など）テスト
思考・判断・表現	①発言、課題（提出物） ②定期テスト ③パフォーマンス（スピーキング、発表など）テスト
主体的に学習に取り組む態度（＊）	A、B、C、F、G

（＊）A～Gは、2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめり	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
・Get Ready ・アルファベットを 確かめよう ・つづりと発音	4月	知識 技能	・小学校で学んだ自己紹介の表現や建物などの語句の意味や働きを理解している。【知識】 ・小学校で学んだスポーツや動作などの語句の意味や働きの理解をもとに、ポスターに書いてある内容について、概要や要点を捉えている。【技能】	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト
		思考 判断 表現	・自分のことを知ってもらうために、簡単な語句や文などを用いて、好きなものやできること、行きたい国などについて、話したり書いたりしている。 ・相手のことを知るために、友達や先生の好きなものやできること、出身や誕生日などについて、簡単な語句や文などを用いて即興で伝えあっている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト
		態度	・自分のことを知ってもらうために、簡単な語句や文などを用いて、好きなものやできること、行きたい国などについて、話したり書いたりしようとしている。 ・相手のことを知るために、友達や先生の好きなものやできること、出身や誕生日などについて、簡単な語句や文などを用いて即興で伝えあおうとしている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト
・友達を作ろう ・数の言い方 ・I-Bの生徒たち	5月	知識 技能	・be動詞、whereの疑問文などの意味や働きを理解している。【知識】 ・一般動詞や複数形などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の好きなことや普段することについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・挙手、発言など ・定期テスト、小テスト ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・登場人物になったつもりで質問に答えるために、自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
		態度	・相手にわかってもらえるように、自分のことについて伝えたり、質問に答えたりしている。 ・好きなことや普段することについて他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
・曜日と天気 のいい方 ・英語でやりとりしよう① ・アクションコーナー	6月	知識 技能	・曜日や天気などの言い方を理解している。【知識】 ・相手の好きなことや普段することについて、be動詞や一般動詞、when、whereの疑問文などの表現の特徴や決まりの理解をもとに、たずねたり答えたりする技能を身に付けている。【技能】 ・命令文の表現の特徴や決まりを理解している。【知識】 ・canの疑問文などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の「できること」や絵からわかることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト

・タレントショー を開こう		思考 判断 表現	・登場人物の「できること」を他の人に伝えるために、タレントショーについての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・動物ができることや「夢のロボット」について伝えあっている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
		態度	・登場人物の「できること」を他の人に伝えるために、タレントショーについての会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・相手にわかってもらえるように、動物ができることや「夢のロボット」について伝え合おうとしている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
・あなたの知らない私 ・ハンバーガーショップへ行こう ・Program4 (let's Enjoy Japanese Culture) ・持ち主をたずねよう	7月	知識 技能	・be 動詞や一般動詞などの紀州の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「あなたの知らない私」というテーマのスピーチの概要を聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。【技能】 ・ハンバーガーショップでの注文で使う表現を理解している。【知識】 ・This is～. などの意味や働きの理解している。【知識】 ・who の疑問文や人称代名詞などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の様子などについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】 ・which や whose などの意味や働きの理解している。【知識】	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト
		思考 判断 表現	・相手をもっとよく知るために、友達のスピーチを聞いて自分感じたり考えたりしたことを、簡単な語句や文などを用いて即興で伝えあっている。 ・ハンバーガーショップで注文するために、簡単な語句や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合っている。 ・質問したり答えたりするために、日本文化についての会話文を読んで、要点を捉えている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト
		態度	・相手に自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介をしたりスピーチ原稿を書いたりしようとしている。 ・食べ物や動物、教科書の登場人物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト
・ program5 (the Junior Safety patrol) ・季節・月の名前 ・ program6 (The Way to School) ・道案内をしよう① ・店内放送を聞こう ・順番・日付の言い方	9月 10月	知識 技能	・三人称・単数・現在などの意味や働きの理解している。【知識】 ・him, her などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や好きなキャラクターの家族などについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】 ・店内放送で使う表現を理解している。【知識】	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
		思考 判断 表現	・国による文化の違いについて知るために、子供安全パトロールについての会話文を読んで、必要な情報を捉えている。 ・海外の通学事情について知るために、映画についての会話文を読んで、要点を捉えている。 ・駅ビルで道案内をするために、簡単な語句や文などを用いて、自分が行きたい場所や行きかたなどを伝え合っている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
		態度	・友達を紹介するために、友達について、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。 ・好きな人物を紹介するために、その理由について、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
・ Program7 (Research	11月	知識 技能	・There is～. などの意味や働きの理解している。【知識】 ・how の疑問文などの意味や働きの理解をもとに、登場人	・挙手、発言など ・提出物

on Australia) ・話の組み立て方を考えよう ・英語でやりとりしよう② ・疑問詞のまとめ			物や自分の学校に来る手段について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】 ・相手にわかりやすい話の組み立て方を理解している。【知識】 ・can や自分以外のものを示す言い方、理由や存在、手段などの表現の特徴や決まりを理解している。【知識】 ・さまざまな疑問詞の意味や働きの理解をもとに、相手や自分のことについて質問したり答えたりする技能を身に付けている。【技能】	・定期テスト
		思考 判断 表現	・オーストラリアの様子について知るために、オーストラリアについての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・自分の好きな季節について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
		態度	・相手にわかってもらえるように、文具の場所や交通手段などについて伝えあったり書いたりしようとしている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
・この人を知っていますか ・インタビューを聞こう ・ program8 (The Year-End Events) ・絵や写真を英語で表現しよう	12月	知識 技能	・三人称・単数・現在や him, her などの紀州の言語材料の意味や働きを理解している。【知識】 ・現在進行形などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や友達が今していることについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト
		思考 判断 表現	・相手の好きな人物をもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 ・登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト
		態度	・自分が今何をしているか相手にわかってもらえるように、今していることについて質問したり、答えようとしている。 ・相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合おうとしている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト
・ Program9 (A Trip to Finland) ・文の内容を整理し、表現しよう ・ Program10 (Grandma Baba's Warming Ideas!)	1月 2月	知識 技能	・一般動詞(規則変化・不規則変化・疑問・否定)などの意味や働きを理解している。【知識】 ・Program8,9 の内容について、要点を読み取る技能を身に付けている。【技能】 ・be 動詞の過去形、過去進行形などの意味や働きを理解している。【知識】 ・現在進行形や過去形などの表現の特徴や決まりの理解をもとに、相手のしていることやしたことについて、伝え合う技能を身に付けている。【技能】	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
		思考 判断 表現	・フィンランドの様子について話すために、フィンランドについての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・ばばあちゃんの物語の内容を他の人に伝えるために、物語文を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
		態度	・フィンランドの様子について他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見ながら概要を話そうとしている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト
・私が選んだ1枚 ・絵葉書を書こう	3月	知識 技能	・過去形などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。【知識】 ・手紙で使う表現の意味や働きの理解をもとに、絵葉書にお内容を読み取る技能を身に付けている。【技能】	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト
		思考 判断	・思い出の出来事や自分の好きなものなどを伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を相手に	・挙手、発言など ・提出物

		表現	示しながらスピーチをしたり、英文を書いたりしている。	・定期テスト ・パフォーマンステスト
		態度	・相手の思い出の出来事や好きなものなどをもっとよく知るために、友達のスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。	・挙手、発言など ・提出物 ・定期テスト ・パフォーマンステスト

《音楽科》 第1学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①プリントの記述等 ②定期テスト ③実技テスト
思考・判断・表現	①授業中の挙手・発言 ②実技テスト ③プリントの記述等
主体的に学習に取り組む態度	A B C F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【歌唱】 思いをこめて 合唱しよう 「校歌」	4月	知識 技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。【技能】	・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入
【鑑賞】 音楽の特徴に 注目しながら、 情景を思い浮かべよう 「春-第1楽章-」	4月 5月	知識 技能	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。【知識】	・定期テスト ・プリントの記述
		思考 判断 表現	・音色、旋律、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【鑑賞】 イメージと音楽 との関わりを感じ取ろう 「ジョーズのテーマ」 「指揮をしてみよう!」	5月	知識 技能	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解する。【知識】	・プリントの記述
		思考 判断 表現	・音色、リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【創作】 音のつながり 方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	5月 6月	知識 技能	・音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト

「リズムゲーム」「リズムアンサンブル」「リズムチャレンジ」「My Melody」		思考判断表現	・リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言、発表 ・プリントの記述
		態度	・音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【歌唱】 日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう 「浜辺の歌」 「赤とんぼ」	6月	知識技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。【技能】	・授業中の取り組み ・定期テスト
		思考判断表現	・リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入
【器楽】 曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう 「聖者の行進」 「リコーダー LESSON1」	6月 7月	知識技能	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【歌唱】 曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう 「夏の日の贈りもの」 「合唱コンクール 学年合唱曲」	7月	知識技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する【知識】 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【歌唱】 曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう 「合唱コンクールクラスで選択した自由曲」	8月 9月 10月	知識技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動

【鑑賞】 曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう 「魔王」	11月	知識技能	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。【知識】	・定期テスト ・プリントの記述
		思考判断表現	・音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【鑑賞】 日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう 「日本の民謡」 「アジアの諸民族の音楽」	11月	知識技能	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解する。【知識】	・定期テスト ・プリントの記述
		思考判断表現	・音色、リズム、旋律、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入
【鑑賞】 日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう 雅楽「平調 越天楽」	12月	知識技能	・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解する。【知識】	・定期テスト ・プリントの記述
		思考判断表現	・音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【鑑賞・器楽】 箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう 箏曲「六段の調」 「さくらさくら」(箏)	1月 2月	知識技能	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解する。【知識】 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト
		思考判断表現	・音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて	・挙手、発言、発表 ・授業中の取り組み

			て思いや意図をもつ。	
		態度	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【歌唱】 曲の構成や曲想の変化を生かして、歌唱表現を工夫しよう 「卒業式式歌」国歌「君が代」	2月 3月	知識 技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。【技能】	・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入

《美術科》 第 1 学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①制作途中の作品、完成作品 ②ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート、発言の内容
思考・判断・表現	①制作途中の作品、完成作品 ②ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート、発言の内容
主体的に学習に取り組む態度	A B C D E F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめり	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
オリエンテーション	4月	態度	・1年間の授業の説明・学習ルールや美術室の利用の仕方などを学び、今後の学習活動に生かそうと取り組んでいる。	・ポートフォリオ
美術って何だ？ 伝言鑑賞	4月	知識 技能	・形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解する。 ・鉛筆削りを体験し、線の引き方、線の表情の表現への生かし方などを身に付け、意図に応じ工夫して表現する。	・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・鉛筆の濃さと線の表情の特徴や美しさなどから主題を生み出し、心豊かに表現する構想を練る。 ・班ごとにミニ鑑賞会を行い、自分なりの根拠を持って考えて具体的な言葉を使って伝える。	・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく色づくりをしたり、意図に応じて工夫して表現したりする表現活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の	・活動の様子 ・発言の内容 ・完成作品 等

《保健体育科》 第1学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中での知識・技術の活用 (授業中の挙手, 発言, プリントの記述等) ②技能テスト ③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の活動への取組の様子・発言 ②授業への取り組みをふまえた学習カードへの記述 ③定期テスト・技能テスト
主体的に学習に取り組む態度	A、B、C、E、F

*A～Gは, シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【体づくり 運動】	4月 8月 9月 2月	知識 運動	・運動の意義と行い方, 体の動きを高める方法などを理解している。目的に適した運動を身に付け, 組み合わせることができる。	・単元テスト・授業中の活動の様子, 発言
		思考 判断 表現	・自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子, 発言
		態度	・体づくり運動に積極的に取り組むとともに, 仲間の学習を援助しようとする, 一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする, 話合いに参加しようとする, 健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子, 発言
【陸上】	5月 6月 3月	知識 技能	・陸上競技の特性や成り立ち, 技術の名称や行い方, その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・短距離走・リレーでは, 滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。 ・長距離走では, 自己に適したペースを維持して走ることができる。	・単元テスト・技能テスト・授業中の活動の様子, 発言
		思考 判断 表現	・自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子, 発言・技能テスト
		態度	・陸上競技に積極的に取り組むとともに, 勝敗などを認め, ルールやマナーを守ろうとする, 分担した役割を果たそうとする, 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする, 健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子, 発言
【器械 運動】	5月 6月	知識 技能	・器械運動の特性や成り立ち, 技の名称や行い方, 高まる体力などについて理解している。 ・マット運動では, 回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと, 条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・単元テスト・技能テスト・授業中の活動の様子, 発言
		思考 判断 表現	・技などの自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子, 発言・技能テスト
		態度	・器械運動に積極的に取り組み, よい演技を認めようとする, 仲間の学習を援助しようとする, 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする, 健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子, 発言

【水泳】	7月	知識 技能	・水泳の特性や成り立ち, 技術の名称や行い方, 高まる体力などを理解している。	・単元テスト・技能テスト・授業中の活動の様子, 発言
		思考 判断 表現	・泳法などの自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子, 発言・技能テスト
		態度	・水泳に積極的に取り組むとともに, 勝敗などを認め, ルールやマナーを守ろうとすること, 分担した役割を果たそうとすること, 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする こと, 事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子, 発言
【球技】 ・バレーボール ・ソフトボール ・ハンドボール ・バドミントン ・アルティメット	9月 10月 11月 12月 1月 2月	知識 技能	・球技の技術の名称や行い方, 関連して高まる体力などを理解している。 ・ゴール型では, ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴールの前で攻防をすることができる。 ・ネット型では, ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では, 基本的なバット操作と走塁での攻撃, ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	・単元テスト・技能テスト・授業中の活動の様子, 発言
		思考 判断 表現	・攻防などの自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子, 発言・技能テスト
		態度	・球技に積極的に取り組むとともに, フェアなプレイを守ろうとすること, 作戦などについての話し合いに参加しようとする こと, 一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする こと, 仲間の学習を援助しようとする こと, 健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子, 発言
【武道】 剣道	11月 12月	知識 技能	武道の伝統的な考え方, 技の名称や行い方, 関連して高まる体力などを理解している。 ・剣道では, 相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて, 打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。	・単元テスト・技能テスト・授業中の活動の様子, 発言
		思考 判断 表現	・攻防などの自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子, 発言・技能テスト
		態度	・武道に積極的に取り組むとともに, 相手を尊重し, 伝統的な行動の仕方を守ろうとすること, 分担した役割を果たそうとすること, 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする こと, 健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子, 発言

			心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組む。	
らくがきドローイング	4 月	知識 技能	・形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や全体の様子などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解する。 ・画材の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表す。	・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・身近な場所を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、場所のイメージなどを基に主題を生み出し、構図などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練る。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げる。	・ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近な場所の特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組む。	・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
憩いの情景～ 友が佇む 場所～	5 月 6 月	知識 技能	・形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や全体の様子などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解する。 ・画材の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表す。	・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・身近な場所を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、場所のイメージなどを基に主題を生み出し、構図などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練る。	・ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等

			・造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして, 見方や感じ方を広げる。	
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近な場所の特徴や美しさなどを基に構想を練ったり, 意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組む。	・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
アーティストミニブック	7 月	知識 技能	・形や色彩などが感情にもたらす効果や, 造形的な特徴や全体の様子などを基に, よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解する。 ・ページ構成や製本の方法の生かし方などを身に付け, 意図に応じて工夫して表す。	・アイデアスケッチ、ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・色紙などの特徴やイメージ, 用いる場面などから主題を生み出し, 形や色彩の構成を工夫したり, 美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり, 表現する構想を練る。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして, 見方や感じ方を広げる。	・アイデアスケッチ、ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく形や色彩の特徴や美しさなどを基に構想を練ったり, 意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組む。	・アイデアスケッチ、ポートフォリオ ・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
心の形・色模様～モダンテク	8 月 9 月	知識 技能	・形や色彩, 質感などが感情にもたらす効果や, 造形的な特徴などを基に, 何かに見	・ポートフォリオ ・発言の内容

ニック	10月		立てたり, 全体のイメージで捉えたりすることを理解する。 ・材料や用具の生かし方などを身に付け, 意図に応じて工夫して表現し, 制作の順序などを考えながら見通しをもって表す。	・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・身近なものを見つめ感じ取った形や色彩, 質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し, 全体と部分との関係などを考え, 創造的な構成を工夫し, 心豊かに表現する構想を練る。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして, 見方や感じ方を広げる。	・ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく目的や機能などを考えた表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組む。	・ポートフォリオ ・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
文字を描く～レタリングに挑戦!～	11月	知識 技能	・文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や, 造形的な特徴などを基に, 伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解する。 ・用具の生かし方などを身に付け, 意図に応じて工夫し, 制作の順序などを考えながら見通しを持って表す。	・ワークシート ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして, 見方や感じ方を広げる。	・発言の内容 ・ポートフォリオ ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習	・活動の様子 ・ポートフォリオ ・完成作品 等 ・振り返り 等

			活動に取り組む。	
クロスオーバー・ファッション	12月 1月	知識 技能	・服の形や色彩,構成などが感情にもたらす効果や,造形的な特徴などを基に,伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解する。 ・材料の生かし方などを身に付け,意図に応じて工夫し,制作の順序などを考えながら見通しを持って表す。	・アイデアスケッチ、ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・用途やイメージを基に,機能や場面などから主題を生み出し,自己表現として形や色彩の工夫などとの調和を考え,表現する構想を練る。 ・服のもつ機能と自己表現との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り,作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして,見方や感じ方を広げる。	・アイデアスケッチ、ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく機能と意匠を組み合わせるなど自己表現としてのファッションの目的や機能を考えて構想を練ったり,意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り,作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組む。	・アイデアスケッチ、ポートフォリオ ・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
造形実験～緊張感を考える	1月 2月 3月	知識 技能	・形や色彩,質感などが感情にもたらす効果や,造形的な特徴などを基に,何かに見立てたり,全体のイメージで捉えたりすることを理解する。 ・考えたことを効果的に伝えるプレゼンテーションの方法などを身に付け,意図に応じて工夫して表す。	・アイデアスケッチ、ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 - プレゼンテーション 等
		思考 判断 表現	・形や色彩,質感などが感情にもたらす効果や,造形的な特徴などを基に,何かに見立てたり,全体のイメージで捉えたりするこ	・アイデアスケッチ、ポートフォリオ ・発言の内容

			とを考え、プレゼンテーションの構想を練る。 ・考えたことを効果的に伝えるプレゼンテーションの方法などを考え、発表の構想を練る。	・制作途中の作品、完成作品 プレゼンテーション等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組む。	・アイデアスケッチ、ポートフォリオ ・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等

《技術・家庭科(技術分野)》 第1学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①定期テスト ②実技課題
思考・判断・表現	①レポート等の記述や活用状況 ②実技課題、言語活動(発表・授業中の発言等) ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	C、D、E、F、G

※A～G は、シラバス2ページの「3 主体的に学習に取り組む態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

※ 1年生は前期(4月から10月まで)

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【A 材料と加工の技術】 単元名 「木工作品の製作」 「身の回りを整理する製品をつくろう」	4月 ～ 10月	知識 技能	・生活や社会で利用されている材料と加工の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み及び、材料と加工の技術と安全な生活や社会との関わりについて理解しているとともに、制作に必要な図をかき、安全・適切な制作や検査・点検等ができる技能を身に付けている	・学習活動の様子 ・製作品(途中・完成) ・定期テスト 等
		思考 判断 表現	・生活の中から材料と加工の技術と安全に関わる問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして、課題を解決する力を身に付けているとともに、安全な生活や社会の実現を目指して材料と加工の技術を評価し、適切に選択、管理・運用する力を身に付けている。	・振り返りシート・レポート等の記述や活用状況 ・発表・言語活動等 ・定期テスト 等
		態度	・安全な生活や社会の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。	・振り返りシート・レポート等の記述や活用状況 ・学習活動の様子 ・製作品(途中・完成) 等

《家庭科》 第1学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①定期テスト②ワークシート、ノートの記述や活用、授業中の活動、実技課題
思考・判断・表現	①ノート、レポート等の記述や活用状況 ②定期テスト③実技課題、言語活動(発表・授業中の発言等)
主体的に学習に取り組む態度	A、B、D、G、F

※A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に取り組む態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
自分の成長 と家族・ 家庭生活	10 月	知識 技能	・自分の成長と家族や家庭生活との関わりが 分かり、家族・家庭の基本的な機能につい て、理解しているとともに、家族や地域 の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要 があることに気付いている。	・ノート等の記述や活 用の状況 ・授業中の活用
食事の役割 と中学生の 栄養の特徴	11 月	知識 技能	・生活の中で食事が果たす役割について理解 している。 ・中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康 によい食習慣について理解している。	・ノート等の記述や活 用の状況 ・授業中の活動 ・定期テスト 等
		思考 判断 表現	・自分の食習慣について問題を見いだして課 題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・ 改善し、考察したことを論理的に表現するな どして課題を解決する力を身に付けている。	・ノート、レポート等の 記述や活用状況 ・言語活動 ・発表 等
		態度	・よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と 中学生の栄養の特徴について課題の解決 に主体的に取り組んだり、振り返って改善し たりして、生活を工夫し創造し、実践しようと している。	・ノート等の記述や活 用状況 ・提出物提出状況や授 業を受ける姿勢 等
中学生に 必要な 栄養を満た す食事	11 月	知識 技能	・栄養素の種類や働きが分かり、食品の栄養 的な特徴について理解している。 ・中学生の1日に必要な食品の種類と概量が 分かり、1日分の献立作成の仕方について 理解している。	・ノート等の記述や活 用の状況 ・授業中の活動 ・定期テスト 等
		思考 判断 表現	・中学生の1日分の献立について問題を見い だして課題を設定し、解決策を構想し、実践 を評価・改善し、考察したことを論理的に表 現するなどして課題を解決する力を身に付 けている。	・ノート、レポート等の 記述や活用状況 ・定期テスト ・言語活動 ・発表 等
		態度	・よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要 な栄養を満たす食事について、課題の解決 に主体的に取り組んだり、振り返って改善し たりして、生活を工夫し想像し、実践しようと している。	・話し合い ・ノート等の記述や活 用状況 ・提出物提出状況や 授業を受ける姿勢 等

日常食の調理と地域の食文化	12月～3月	知識技能	・日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。 ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。	・ノート等の記述や活用の状況 ・実技実習 ・授業中の活動 ・定期テスト 等
		思考判断表現	・日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・ノート、レポート等の記述や活用状況 ・実技実習 ・言語活動 ・発表 等
		態度	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・準備物とその活用状況 ・話し合い ・実技実習での姿勢 ・ノート等の記述や活用状況 ・提出物提出状況や授業を受ける姿勢 等
生活の課題と実践	10月	思考判断表現	・これまで学んだ学習をもとに、自分の生活の中で問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・レポート等の記述や活用状況 ・言語活動 ・発表 等
		態度	・よりよい生活の実現に向けて、自分の生活の課題の解決に主体的に気取組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し想像し、家庭や地域などで実践しようとしている。	・レポート等の記述や活用状況 ・提出物提出状況や授業を受ける姿勢 等

《国語科》 第2学年 シラバス

Ⅰ 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①ノート、プリントへの記述や学習のまとめ（主に知識の確認に関する内容） ②漢字テスト、単元別テスト、レポート課題 ③定期テスト
思考・判断・表現	①ノート、プリントの記述（主に考察や感想、読解に関する内容） ②聞き取りテスト、課題作文等 ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	A、B、D、G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ		時 期	観 点	各観点の目標	目標達成のため の 学習活動
見えないだけ		4 月	知識 技能	・抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	・ノート記述 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入
広 がる 学 び へ	・アイスブレイク ・問いを立てながら聞く ・季節のしおり 春 ・枕草子 ・情報整理のレッスン 思考の視覚化 ・多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る ・漢字Ⅰ 熟語の構成 漢字に親しもうⅠ	4 月	知識 技能	・抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	・ノート記述 ・小テスト ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
		5 月	思考 判断 表現	・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
多 様 な 視 点 か ら	・クマゼミ増加の原因を探る ・思考のレッスンⅠ 具体と抽象 ・魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする ・漢字に親しもうⅡ ・文法への扉Ⅰ 単語をどう分ける？	5 月	知識 技能	・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
		6 月	思考 判断 表現	・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えることができる。 ・資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
書 写	硬筆 硬筆展作品	6 月	知識 技能	行書と仮名を調和して書くことができる。	・手本にならって丁寧に書く。
き こ え の こ え の こ え	・メディアを比べよう メディアの特徴を生かして情報	6 月	知識 技能	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。	・ノート記述 ・レポート ・言語活動 ・挙手・発言

	を集めよう 「自分で考える時間」をもとう		思考 判断 表現	・本や新聞、インターネットなどから集めた情報を活用し、出典を明らかにしながら、考えたことなどを説明したり提案したりする。	・ノート記述 ・作文課題 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
言葉と向き合う	・短歌に親しむ 短歌を味わう ・言葉の力 ・言葉1 類義語・対義語・多義語 ・言葉を比べよう もっと「伝わる」表現を目指して	7月	知識 技能	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。	・ノート記述 ・小テスト ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
			思考 判断 表現	・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
読書生活を豊かに	・読書を楽しむ ・翻訳作品を読み比べよう 星の王子さま 読書コラム 「わからない」は人生の宝物 読書案内 本の世界を広げよう ・季節のしおり 夏	7月	知識 技能	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。	・ノート記述 ・言語活動 ・挙手・発言
			思考 判断 表現	文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる	・ノート記述 ・作文課題 ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
人間のきずな	・盆土産 ・字のない葉書 ・聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す ・表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く ・[推敲]表現の効果を考える ・言葉2 敬語	9月	知識 技能	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
			思考 判断 表現	・詩歌や小説などを読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ・説明や提案など伝えたいことを話したり、それらを聞いて質問や助言などをしたりする。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
論理を捉えて	・モアイは語る ―地球の未来 ・思考のレッスン2 根拠の吟味 ・根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く ・漢字に親しもう4 ・[討論]異なる立場から考える ・立場を尊重して話し合おう 討論で多角的に検討する ・音読を楽しもう 月夜の浜辺 ・季節のしおり 秋	10月	知識 技能	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
			思考 判断 表現	・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
いにしえの	・源氏と平家 音読を楽しもう 平家物語 ・扇的 ―「平家物語」から	11月	知識 技能	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言

	・仁和寺にある法師 —「徒然草」から[書く]人物の特徴を捉えて論じよう ・漢詩の風景		思考判断表現 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
価値を語る	・君は「最後の晚餐」を知っているか 「最後の晚餐」の新しさ ・魅力を効果的に伝えよう - 鑑賞文を書く ・漢字に親しもう5 ・文法への扉2 - 走る。走らない。走ろうよ。	12月	知識技能 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
			思考判断表現 ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる。 ・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
読書に親しむ	研究の現場にようこそ 日本に野生のゾウやサイがいた頃 クモの糸でバイオリン 読書案内 本の世界を広げよう	12月	知識技能 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。	・ノート記述 ・言語活動 ・挙手・発言
			思考判断表現 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
書写	書きぞめ	12月	知識技能 ・字形・文字の大きさ、配列・配置に配慮して文字を正しく整えて書くことができる。	・手本にならって丁寧に書く。
表現を見つめる	・走れメロス [書く]作品の魅力をまとめ、語り合おう ・漢字に親しもう6 ・文法への扉3 一字違いで大違い ・構成や展開を工夫して書こう 「ある日の自分」の物語を書く ・言葉3 話し言葉と書き言葉 ・漢字3 送り仮名 ・国語の学びを振り返ろう - テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る ・木	1月 2月 3月	知識技能 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。 ・話し言葉と書き言葉の特徴について理解することができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
			思考判断表現 ・登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈することができる。 ・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。	・ノート記述 ・作文課題 ・定期テスト ・小テスト ・作品等の作成 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等
振り返り	・学習を振り返ろう	3月	知識技能 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。	・ノート記述 ・言語活動 ・挙手・発言
			思考判断表現 ・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。	・ノート記述 ・言語活動 ・挙手・発言
			態度 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入 ・発表、話し合い等

《数学科》 第2学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中の挙手、発言、ノートの記述等 ②ミニテスト、単元テスト ③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の発言・ノートの記述 ②単元テスト ③定期テスト ④レポート課題
主体的に学習に取り組む態度	A B F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
式の計算	4月 5月	知識 技能	・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を使った式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を使った式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解する。 ・目的に応じて、簡単な式を変形することができる。	・ワークの記述 ・小テスト ・単元テスト ・定期テスト ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動
		思考 判断 表現	・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を使った式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・発言 ・自己解決や話し合い等の学習活動
		態度	・文字を使った式の必要性和意味を考えようとする。 ・文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとする。 ・文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとする。	・授業中の態度 ・ノートへの記述 ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動 ・提出物
連立方程式	5月 6月	知識 技能	・2元1次方程式とその解の意味を理解する。 ・連立2元1次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解する。 ・簡単な連立2元1次方程式を解くことができる。	・小テスト ・ワークの記述 ・単元テスト ・定期テスト ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動
		思考 判断 表現	・1元1次方程式と関連付けて、連立2元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・連立2元1次方程式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・発言 ・自己解決や話し合い等の学習活動
		態度	・連立2元1次方程式の必要性和意味を考えようとする。 ・連立2元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとする。 ・連立2元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとする。	・授業中の態度 ・ノートへの記述 ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動 ・提出物

1 次関数	7月 8月 9月 10月	知識 技能	・1 次関数について理解する。 ・事象の中には 1 次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・2 元 1 次方程式を関数を表す式とみることができる。 ・1 次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解する。 ・1 次関数の関係を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。	・小テスト ・ワークの記述 ・単元テスト ・定期テスト ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動
		思考 判断 表現	・1 次関数として捉えられる 2 つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・1 次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・発言 ・自己解決や話し合い等の学習活動
		態度	・1 次関数の必要性和意味を考えようとする。 ・1 次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとする。 ・1 次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとする。	・授業中の態度 ・ノートへの記述 ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動 ・提出物
平行と合同	10月 11月	知識 技能	・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・平行線や角の性質を理解する。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解する。 ・証明の必要性和意味及びその方法について理解する。	・小テスト ・ワークの記述 ・単元テスト ・定期テスト ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動
		思考 判断 表現	・基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質をもとにしてそれら確かめ、説明することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・発言 ・自己解決や話し合い等の学習活動
		態度	・証明の必要性和意味及び証明の方法を考えようとする。 ・平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとする。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとする。	・授業中の態度 ・ノートへの記述 ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動 ・提出物
三角形と四角形	11月 12月 1月	知識 技能	・証明の必要性和意味及びその方法について理解する。 ・定義やことからの仮定と結論、逆の意味を理解する。 ・反例の意味を理解する。 ・正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解する。	・小テスト ・ワークの記述 ・単元テスト ・定期テスト ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動
		思考 判断 表現	・三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・証明を読んで新たな性質を見だし、表現することができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを活用して具体的な事象を考察し、表現することができる。 ・ことがらが正しくないことを証明するために、反例をあげることができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・発言 ・自己解決や話し合い等の学習活動
		態度	・証明の必要性和意味及びその方法を考えようとする。 ・平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとする。	・授業中の態度 ・ノートへの記述 ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動

			・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとする。	・提出物
確率	2月	知識 技能	・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を理解する。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。	・小テスト ・ワークの記述 ・単元テスト ・定期テスト ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動
		思考 判断 表現	・同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え、考察し表現することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・発言 ・自己解決や話し合い等の学習活動
		態度	・場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を考えようとする。 ・不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとする。 ・確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとする。	・授業中の態度 ・ノートへの記述 ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動 ・提出物
データの比較	3月	知識 技能	・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解する。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。	・小テスト ・単元テスト ・ワークの記述 ・定期テスト ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動
		思考 判断 表現	・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・発言 ・自己解決や話し合い等の学習活動
		態度	・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を考えようとする。 ・データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとする。 ・四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとする。	・授業中の態度 ・ノートへの記述 ・挙手、発言 ・話し合い等の学習活動 ・提出物

《社会科》 第2学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中の挙手、発言、ノートの記述等 ②レポート ③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の発言・ノートの記述 ②レポート ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	A B D E F G

変更がありうるので、評価等の詳細については単元の開始時点で連絡する。

A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【地理的分野】 単元名 地域調査の手法	4月	知識 技能	・地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・観察や文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。 ・地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。	・レポート課題 ・ノート記述 ・発問、挙手、発言等
【地理的分野】 単元名 日本の地域的特色と地域区分	5月	知識 技能	・日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。 ・少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している。 ・日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 ・国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等

		思考 判断 表現	・それぞれの地域区分を, 地域の共通点や差異, 分布などに着目して, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 ・日本の地域的特色を, 地域区分などに着目して, それらを関連付けて多面的・多角的に考察し, 表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・日本の地域的特色と地域区分について, よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・レポート課題 ・ノート記述 ・発問、挙手、発言等
【地理的分野】 单元名 日本の諸地域	6月	知識 技能	・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について, その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・考察の仕方を取り上げた特色ある事象と, それに関連する他の事象や, そこで生ずる課題を理解している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・日本の諸地域において, それぞれ中核となる事象の成立条件を, 地域の広がりや地域内の結び付き, 人々の対応などに着目して, 他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し, 表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・日本の諸地域について, よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・レポート課題 ・ノート記述 ・発問、挙手、発言等
【歴史的分野】 单元名 近世の日本	6月 ～ 9月	知識 技能	・ヨーロッパ人來航の背景とその影響, 織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係, 武将や豪商などの生活文化の展開などを基に, 近世社会の基礎がつけられたことを理解している。 ・江戸幕府の成立と大名統制, 身分制と農村の様子, 鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に, 幕府と藩による支配が確立したことを理解している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・交易の広がりとその影響, 統一政権の諸政策の目的, 産業の発達と文化の担い手の変化, 社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, アの(ア)から(エ)までについて近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し, 表現している。 ・近世の日本を大観して, 時代の特色を多面的・多角的に考察し, 表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・近世の日本について, よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・レポート課題 ・ノート記述 ・発問、挙手、発言等
【地理的分野】 单元名 日本の諸地域	9月 ～ 11月	知識 技能	同上	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言

				・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	同上	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	同上	・レポート課題 ・ノート記述 ・発問、挙手、発言等
【地理的分野】 单元名 地域の在り方	12月	知識 技能	・地域の実態や課題解決のための取組を理解している。 ・地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・レポート課題 ・ノート記述 ・発問、挙手、発言等
【歴史的分野】 单元名 近代の日本と世界	1月 2月 3月	知識 技能	・欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。 ・開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。 ・自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。 ・我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等

			的・多角的に考察し、表現している。 ・近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・近代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。	
		思考 判断 表現	・工業化の進展と政治や社会の変化, 明治政府の諸改革の目的, 議会政治や外交の展開, 近代化がもたらした文化への影響, 経済の変化の政治への影響, 戦争に向かう時期の社会や生活の変化, 世界の動きと我が国との関連などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	・ノートへの記述 ・レポート ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・近代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・レポート課題 ・ノート記述 ・発問、挙手、発言等

《理科》 第2学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①実験レポート(記録) ②実験、観察 ③定期テスト ④小テスト
思考・判断・表現	①実験レポート(考察) ②レポート課題 ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	A、B、C、G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
生物の体の つくりと はたらき	4 月 5 月 6 月	知識 技能	生物の細胞と個体の関係、植物や動物の体のつくりを理解する。また、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・小テスト ・ノートへの記述
		思考 判断 表現	生物の体のつくりとはたらきについて、見通しをもって観察を行い、実験の結果を分析して、生物の細胞と個体の関係、植物や動物の体のつくりについて解釈し、表現する。	・実験レポート ・定期テスト
		態度	生物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	・実験、観察 ・発問に対する思考、発言 ・ノート、ファイル ・定期テスト ・小テスト
化学変化 と原子・分子	7 月 8 月 9 月	知識 技能	物質の成り立ち、いろいろな化学変化、化学変化と物質の質量の関係を理解する。また、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・小テスト ・ノートへの記述
		思考 判断 表現	いろいろな化学変化について、見通しをもって実験を行い、いろいろな化学変化における物質の変化を、原子や分子と関連づけながら分析して解釈し、規則性を見いだして表現する。	・実験レポート ・定期テスト
		態度	化学変化と原子・分子に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	・実験、観察 ・発問に対する思考、発言 ・ノート、ファイル ・定期テスト ・小テスト

電気の世界	10月 11月 12月	知識技能	電流と電圧、電流と磁界、静電気と電流の関係を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・小テスト ・ノートへの記述
		思考判断表現	電気の世界について、見通しをもって解決する方法を立案して実験を行い、電流、電圧、磁界、静電気などの関係を分析して解釈し、規則性を見いだして表現する。	・実験レポート ・定期テスト
		態度	電気の世界に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	・実験、観察 ・発問に対する思考、発言 ・ノート、ファイル ・定期テスト ・小テスト
気象とその変化	1月 2月 3月	知識技能	気象の観測、空気中の水の変化、低気圧と天気の変化、日本の気象、大気の躍動と恵みを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・小テスト ・ノートへの記述
		思考判断表現	気象とその変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、気象要素と天気の変化、日本の四季などと関連づけながら分析して解釈し、規則性を見いだして表現する。	・実験レポート ・定期テスト
		態度	気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	・実験、観察 ・発問に対する思考、発言 ・ノート、ファイル ・定期テスト ・小テスト

《外国語科》 第2学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	① 発言、課題(提出物) ② 小テスト ③ 定期テスト ④ パフォーマンステスト
思考・判断・表現	① 発言、課題(提出物) ② 定期テスト ③ パフォーマンステスト
主体的に学習に取り組む態度	A,B,C,F,G

*A~Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめり	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
○Program 1 New Start ○STEP 1 簡単な表現で言 い換えよう	4月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、 聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・提出物 ・小テスト
		思考 判断 表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に 示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそう としている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
○Program 2 Koshien Project in Africa ○Power- Up 1 天気予報を聞こ う	5月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、 聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・提出物 ・定期テスト ・小テスト
		思考 判断 表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に 示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそう としている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
○STEP 2 魅力を伝えるための コツを知ろう ○Program 3 Taste of Culture	6月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、 聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・提出物 ・小テスト ・パフォーマンステスト
		思考 判断 表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に 示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそう としている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
○Reading 1 The Three Dolls	7月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・定期テスト

○ Power-Up 2 電話をかけよう			聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・提出物
		思考 判断 表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
○Program4 Leave Only Footprints ○ Power- Up3 レストランで食 事をしよう	9月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・提出物 ・小テスト
		思考 判断 表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
○STEP 3 分かりやすい見 出しをつけよう ○Program5 Work Experience	10月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・提出物 ・定期テスト ・小テスト
		思考 判断 表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
○Program6 High-Teach Nature ○Power- Up4 メールで近況 報告をしよう	11月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・提出物 ・定期テスト ・小テスト ・パフォーマンステスト
		思考 判断 表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
○STEP4 相手にわかりや すい説明をしよ う ○ Our Project5 日 本のおすすめス ポットを紹介し よう ○ Reading2 Friendship	12月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。【技能】	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・提出物
		思考 判断 表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	

beyond Time and Borders				
OProgram7 Unique Animals	1月	知識技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【技能】	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・提出物 ・小テスト
		思考判断表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
OProgram8 A Hope for Lasting Peace OPower-up5 飛行機のアナウンスを聞こう OSTEP5 説得力のある説明をしよう	2月	知識技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【技能】	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・提出物 ・定期テスト ・小テスト ・パフォーマンステスト
		思考判断表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
OOur Project6 My Hero の魅力を伝えよう OReading3 Apollo 13	3月	知識技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 【知識】 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【技能】	・授業中の取り組み ・挙手や発言など ・提出物
		思考判断表現	・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	

《音楽科》 第2学年 シラバス

Ⅰ 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①プリントの記述等 ②定期テスト ③実技テスト
思考・判断・表現	①授業中の挙手・発言 ②実技テスト ③プリントの記述等
主体的に学習に取り組む態度	A B C F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【歌唱】 曲想と曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう 「夢の世界を」	4月	知識 技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・音色、リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入
【歌唱】 パートの役割を理解して、歌唱表現を工夫しよう 「翼をください」 「My Voice!」	4月 5月	知識 技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。【技能】	・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と歌詞の内容との関わりや、声部の役割と全体の響きとの関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入
【鑑賞】 曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう 「フーガ ト短調」	5月	知識 技能	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。【知識】	・定期テスト ・プリントの記述
		思考 判断 表現	・音色、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【創作】 音の重なり方や反復、変化を理解して、創作	5月 6月	知識 技能	・音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために	・実技テスト

表現を工夫しよう 「Let's Create!」			必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。【技能】	
		思考判断表現	・リズム、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言、発表 ・プリントの記述
		態度	・反復、変化、対照などの構成や全体のまとまり、音の重なり方に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【歌唱】 曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう 「夏の思い出」 「荒城の月」	6月	知識技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。【技能】	・授業中の取り組み ・定期テスト
		思考判断表現	・音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・歌詞の表す情景や心情及び曲の表情や味わいに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入
【歌唱】 曲想と音楽の構造との関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう 「夏の日の贈りもの」 「合唱コンクール 学年合唱曲」	7月	知識技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり及び他者と合わせて歌うことに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【歌唱】 全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう 「合唱コンクールクラスで選択した自由曲」	8月 9月 10月	知識技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【鑑賞】 曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	11月	知識技能	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。【知識】	・定期テスト ・プリントの記述
		思考判断表現	・音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさ	・挙手、発言 ・プリントの記述

「交響曲第5番ハ短調」 「指揮をしてみよう!」			を味わって聴く。	
		態度	・曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【器楽】 曲想と音楽の構造との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	11月 12月	知識技能	・曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【鑑賞】 歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう 歌舞伎「勧進帳」 長唄「勧進帳」	12月 1月	知識技能	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解する。【知識】 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。【技能】	・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。 ・歌舞伎特有の表現、長唄の節回しなどに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【鑑賞】 文楽に親しみ、その魅力を味わおう 文楽「新版歌祭文」から“野崎村の段”	2月	知識技能	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解する。【知識】	・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・音色、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・義太夫節の声や楽器の音色、表現の特徴と人形の動きとの関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【歌唱】 仲間とともに、	3月	知識技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。【知識】	・定期テスト ・授業中の取り組み

表情豊かに合唱しよう 「卒業式式歌」 国歌「君が代」			・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。【技能】	
	思考 判断 表現		・音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
	態度		・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入

《美術科》 第 2 学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①制作途中の作品、完成作品 ②ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート、発言の内容
思考・判断・表現	①制作途中の作品、完成作品 ②ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート、発言の内容
主体的に学習に取り組む態度	A B C D E F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
オリエンテーション	4月	態度	・1年間の授業の説明・学習ルールや美術室の利用の仕方などを学び、今後の学習活動に生かそうと取り組んでいる。	・ポートフォリオ
美術って何だ？ 伝言鑑賞	4月	知識 技能	・形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解する。 ・線の引き方、線の表情の表現への生かし方などを身に付け、意図に応じ工夫して表現する。	・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・線の表情の特徴や美しさなどから主題を生み出し、心豊かに表現する構想を練る。 ・班ごとにミニ鑑賞会を行い、自分なりの根拠を持って考えて具体的な言葉を使って伝える。	・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく色づくりをしたり、意図に応じて工夫して表現したりする表現活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める	・活動の様子 ・発言の内容 ・完成作品 等

			鑑賞の学習活動に取り組む。	
光を捉えて	4 月	知識 技能	・光のもつ性質を体験的に知ると共に、形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や全体の様子などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解する。	・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・光を造形的な見方考え方を働かせて見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、場所のイメージなどを基に主題を生み出し、構図などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練る。 ・光のもつ性質について考えるなどして、見方や感じ方を広げる。	・ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近な場所の特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組む。	・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
心象表現 ～安心感や癒やしを表現する～	5 月 6 月	知識 技能	・形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や全体の様子などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解する。 ・コラージュ技法と画材の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表す。	・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・身近な事、人、物を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、場所のイメージなどを基に主題を生み出し、レイヤー思考や構図などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練る。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げる。	・ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等

		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に心に残る場面などを単純化や省略, 強調, 構図や背景などの効果を考え構想を練ったり, 意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組んでいる。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
COOL JAPAN 世界に誇れ日本カルチャー・漫画表現	7月 8月 11月 12月	知識 技能	・コマ割りや構図, 効果線などの漫画の表現の効果や, 造形的な特徴などを基に, 全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。 ・色紙や絵の具などの特性を生かし, 意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表す。	・アイデアスケッチ、ワークシート ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・擬音や場面のイメージなどを基に主題を生み出し, 単純化や省略, 強調, 構図, や背景などの効果を考え, 創造的な構成を工夫し, 心豊かに表現する構想を練っている。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして, 美意識を高め, 見方や感じ方を深める。	・ポートフォリオ、ワークシート ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に心に残る場面などを単純化や省略, 強調, 構図や背景などの効果を考え構想を練ったり, 意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組んでいる。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り, 作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	・ポートフォリオ、ワークシート ・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
人を想う器 ～人に寄り添う 生活を彩るデ	9月 10月	知識 技能	・材料の特性や質感, それらが感情にもたらす効果や, 造形的な特徴や加工方法を基に, 材料の持ち味を全体のイメージで捉えること	・ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート

ザインを考える ～			を理解する。 ・材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表す。	・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 ・使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	・ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に材料の特性や機能性などを生かしてつくることを考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組む。	・ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート ・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
エモーショナル 動画	1 月 2 月 3 月	知識 技能	・アニメーション、イラストレーションや写真、文字の形や色彩、構成などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解する。 ・メディアの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表す。	・ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・伝えたい情報やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて形や色彩、アニメーション、イラストレーションや写真、文字による伝達の効果と調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え、表現する構想を練る。 ・伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める。	・ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等

		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えて美しく印象に残るメディアなどの構想を練ったり, 意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り, 作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組む。	・ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート ・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返りカード 等
--	--	-----------	---	---

《保健体育科》 第 2 学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中での知識・技術の活用 (授業中の挙手, 発言, プリントの記述等) ②技能テスト ③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の活動への取組の様子・発言 ②授業への取り組みをふまえた学習カードへの記述 ③定期テスト・技能テスト
主体的に学習に取り組む態度	A、B、C、E、F

*A～Gは, シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【体づくり 運動】	4 月 8 月 9 月 2 月	知識 運動	・運動の意義と行い方, 体の動きを高める方法などを理解している。目的に適した運動を身に付け, 組み合わせることができる。	・定期テスト・授業中の活動の様子, 発言
		思考 判断 表現	・自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子, 発言
		態度	・体づくり運動に積極的に取り組むとともに, 仲間の学習を援助しようとする, 一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする, 話合いに参加しようとする, 健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子, 発言
【陸上】 or 【器械運動】	5 月 6 月 3 月	知識 技能	・陸上競技の特性や成り立ち, 技術の名称や行い方, その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・短距離走・リレーでは, 滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡してタイミングを合わせることができる。 ・長距離走では, 自己に適したペースを維持して走ることができる。	・定期テスト・技能テスト・授業中の活動の様子, 発言
		思考 判断 表現	・自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子, 発言・技能テスト
		態度	・陸上競技に積極的に取り組むとともに, 勝敗などを認め, ルールやマナーを守ろうとする, 分担した役割を果たそうとすること, 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする, 健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子, 発言
【器械運動】 or 【陸上】	5 月 6 月	知識 技能	・器械運動の特性や成り立ち, 技の名称や行い方, 高まる体力などについて理解している。 ・マット運動では, 回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと, 条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・定期テスト・技能テスト・授業中の活動の様子, 発言
		思考 判断 表現	・技などの自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子, 発言・技能テスト
		態度	・器械運動に積極的に取り組み, よい演技を認めようとする, 仲間の学習を援助しようとする, 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする, 健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子, 発言

【水泳】	6月 7月	知識 技能	・水泳の特性や成り立ち,技術の名称や行い方,高まる体力などを理解している。	・定期テスト・技能テスト・授業中の活動の様子,発言
		思考 判断 表現	・泳法などの自己の課題を発見し,合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに,自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子,発言・技能テスト
		態度	・水泳に積極的に取り組むとともに,勝敗などを認め,ルールやマナーを守ろうとすること,分担した役割を果たそうとすること,一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする,事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子,発言
【球技】 ・ソフト ボール ・ソフト テニス ・ハンド ボール ・アルティ メット	9月 10月 11月	知識 技能	・球技の技術の名称や行い方,関連して高まる体力などを理解している。 ・ゴール型では,ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴールの前で攻防をすることができる。 ・ネット型では,ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では,基本的なバット操作と走塁での攻撃,ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	・定期テスト・技能テスト・授業中の活動の様子,発言
		思考 判断 表現	・攻防などの自己の課題を発見し,合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに,自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子,発言・技能テスト
		態度	・球技に積極的に取り組むとともに,フェアなプレイを守ろうとすること,作戦などについての話し合いに参加しようとする,一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする,仲間の学習を援助しようとする,健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子,発言
【武道】 剣道	9月 10月 11月	知識 技能	武道の伝統的な考え方,技の名称や行い方,関連して高まる体力などを理解している。 ・剣道では,相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて,打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。	・定期テスト・技能テスト・授業中の活動の様子,発言
		思考 判断 表現	・攻防などの自己の課題を発見し,合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに,自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子,発言・技能テスト
		態度	・武道に積極的に取り組むとともに,相手を尊重し,伝統的な行動の仕方を守ろうとすること,分担した役割を果たそうとすること,一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする,健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子,発言
【ダンス】	12月 1月 2月	知識 技能	・ダンスの特性や由来,表現の仕方,関連して高まる体力を理解している。 ・創作ダンスでは,多様なテーマから表したいイメージを捉え,動きに変化を付けて即興的に表現したりして踊ることができる。 ・フォークダンスでは,踊りの特徴を捉え,音楽に合わせて特徴的なステップや動きで踊ることができる。 ・現代的なリズムのダンスでは,リズムの特徴を捉え,変化のある動きを組み合わせて,リズムに乗って全身で踊ることができる。	・定期テスト・技能テスト・授業中の活動の様子,発言
		思考 判断 表現	・表現などの自己の課題を発見し,合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに,自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子,発言・技能テスト
		態度	・ダンスに積極的に取り組むとともに,仲間の学習を援助しようとする,話し合いに参加しようとする,一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとする,健康・安全に気を配っている。	・授業中の活動の様子,発言

《技術・家庭科(技術分野)》 第2学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①定期テスト ②実技課題
思考・判断・表現	①レポート等の記述や活用状況 ②実技課題、言語活動(発表・授業中の発言等) ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	C、D、E、F、G

※A～G は、シラバス2ページの「3 主体的に学習に取り組む態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

※ 2 年生は後期(11月から3月まで)

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【C エネルギー変換 の技術】 単元名 「機器の安全な利用 と保守点検」 「電気機器の製作」	11月 ～ 1月	知識 技能	・生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み、保守点検の必要性及び、エネルギー変換の技術と生活や社会との関わりについて理解しているとともに、安全・適切な制作、実装、点検及び調整等ができる技能を身に付けている	・学習活動の様子 ・製作品(途中・完成) ・定期テスト 等
		思考 判断 表現	・災害時に関わる問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして、課題を解決する力を身に付けているとともに、安全な社会の構築を目指してエネルギー変換の技術を評価し、適切に選択、管理・運用、改良、応用する力を身に付けている。	・振り返りシート・レポート等の記述や活用状況 ・発表・言語活動等 ・定期テスト 等
		態度	・安全な生活の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。	・振り返りシート・レポート等の記述や活用状況 ・学習活動の様子 ・製作品(途中・完成) 等

【D情報の技術】 単元名 「プログラミンによる 計測・制御」	2月 ～ 3月	知識・ 技能	・生活や社会で利用されている情報の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み、情報モラルの必要性及び、情報の技術と生活や社会との関わりについて理解しているとともに、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている	・学習活動の様子 ・定期テスト 等
		思考・ 判断・ 表現	・情報の発展に関わる問題を見出して、必要な機能をもつコンテンツのプログラムや計測・制御システムの設計・制作などの課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして、課題を解決する力を身に付けているとともに、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築を目指して情報の技術を評価し、適切に選択、管理・運用、改良、応用する力を身に付けている。	・振り返りシート・ワークシート等の記述や活用状況 ・発表・言語活動等 ・定期テスト 等
		主体的 に学習 に取り組む 態度	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、情報の技術を工夫し創造しようとしている。	・振り返りシート・ワークシート等の記述や活用状況 ・学習活動の様子 等

《家庭科》 第2学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①実技課題 ②定期テスト ③ワークシート、ノートの記述や活用、授業中の活動等
思考・判断・表現	①ノート、レポート等の記述や活用状況 ②実技課題、言語活動(発表・授業中の発言等)
主体的に学習に取り組む態度	A、B、D、G、F

※A～G は、シラバス2ページの「3 主体的に学習に取り組む態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
衣服の選択 と手入れ	4月 ～ 6月	知識 技能	・衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用や、個性を生かす着用及び、衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。	・ノート等の記述や活用の状況 ・授業中の活動 ・定期テスト 等
		思考 判断 表現	・衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・ノート、レポート等の記述や活用状況 ・言語活動 ・発表 等
		態度	・よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・話し合い ・ノート等の記述や活用状況 ・提出物提出状況や授業を受ける姿勢 等
生活を豊かにするための布を用いた製作	6月 ～ 9月	知識 技能	・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取扱い、製作が適切にできる。	・実技実習 ・授業中の活動 ・定期テスト 等
		思考 判断 表現	・資源や環境に配慮して、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見だし、課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・ノート、レポート等の記述や活用状況 ・言語活動 ・発表 等
		態度	・よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・実技実習での姿勢 ・ノート等の記述や活用状況 ・提出物提出状況や授業を受ける姿勢 等

住居の機能と安全な住まい方	7月	知識技能	・家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など、家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	・ワーク等の記述や活用の状況 ・実技実習 ・授業中の活動 ・定期テスト 等
		思考判断表現	・家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・ノート、レポート等の記述や活用状況 ・言語活動 ・発表 等
		態度	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し想像し、実践しようとしている。	・話し合い ・実技実習での姿勢 ・ノート等の記述や活用状況 ・提出物提出状況や授業を受ける姿勢 等
金銭の管理と購入	8月	知識技能	・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。	・ノート等の記述や活用の状況 ・実技実習 ・授業中の活動 ・定期テスト 等
		思考判断表現	・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・ノート、レポート等の記述や活用状況 ・言語活動 ・発表 等
		態度	・よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・実技実習での姿勢 ・ノート等の記述や活用状況 ・提出物提出状況や授業を受ける姿勢 等
消費者の権利と責任	9月	知識技能	・消費者の基本的な権利と責任について理解している。	・ノート等の記述や活用の状況 ・授業中の活動 等
		思考判断表現	・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・ノート、レポート等の記述や活用状況 ・発表 等
		態度	・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し想像し、実践しようとしている。	・準備物とその活用状況 ・ノート等の記述や活用状況 ・提出物提出状況や授業を受ける姿勢 等

《国語科》 第3学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①ノート、プリントへの記述や学習のまとめ（主に知識の確認に関する内容） ②漢字テスト、レポート課題 ③定期テスト
思考・判断・表現	①ノート、プリントの記述（主に考察や感想、読解に関する内容） ②聞き取りテスト、課題作文等 ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	A、B、D、G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ		時 期	観 点	各観点の目標	目標達成のため の 学習活動
世界はうつくしいと		4 月	知識 技能	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	・ノート記述 ・言語活動 ・挙手・発言
			態 度	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入
深まる学びへ	・握手 ・評価しながら聞く ・季節のしおり ・学びて時に之を習ふ——「論語」から ・情報整理のレッスン 情報の信頼性 ・文章の種類を選んで書く - 修学旅行記を編集する ・漢字！ 熟語の読み方 漢字に親しもう！	4 月 5 月	知識 技能	・文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えることができる。 ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・作品等の作成 ・挙手・発言
			思考 判断 表現	・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。 ・文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えることができる。 ・論説などの文章を比較するなどして読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする	
			態 度	・物語の展開の仕方を捉えようとしている。 ・文章の構成や論理の仕方を捉え、自らの理解を深めて工夫し、文章にまとめようとしている。	・振り返りの記入 ・レポート ・作品等の作成
視野を広げて	・作られた「物語」を超えて ・思考のレッスン ・説得力のある構成を考えよう - スピーチで社会に思いを届ける - 資料 リオの伝説のスピーチ ・漢字に親しもう2 ・文法への扉！ - すいかは幾つ必要？	5 月 6 月	知識 技能	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。 ・文の成分の順序や照応など文の構成について理解する	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・作品等の作成 ・挙手・発言
			思考 判断 表現	・文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えることができる。 ・論説などの文章を比較するなどして読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。	
			態 度	・構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。	・振り返りの記入 ・レポート ・作品等の作成
書 写	硬筆 硬筆展作品	6 月	知識 技能	行書と仮名を調和して書くことができる。	・手本にならって丁寧に書く。
情報 社会を	・実用的な文章を読もう - 報道文を比較して読もう	6 月	知識 技能	・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト
			思考 判断 表現	・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。	

			態度	情報の信頼性について考えながら、文章を比較し、自分の考えをまとめようとしている。	- 言語活動 - 作品等の作成 - 挙手・発言
言葉とともに	- 俳句の可能性 俳句を味わう 〔書く〕俳句を作って楽しもう - 言葉を選ぼう - もっと「伝わる」表現を目指して - 言葉Ⅰ 和語・漢語・外来語	7月	知識技能	- 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 - 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解することができる。 - 和語、漢語、外来語を使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	- ノート記述 - 小テスト - レポート - 定期テスト - 言語活動 - 作品等の作成 - 挙手・発言
			思考判断表現	- 表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫することができる。 - 俳句を創作するなど、感じたことや想像したことを書くことができる。	
			態度	言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話したり記述したりしようとしている。	- 振り返りの記入 - 作品等の作成
読書を楽しむ	「私の一冊」を探しにいこう 羊と鋼の森 - 読書案内 本の世界を広げよう - 読書コラム - ためになるってどんなこと？ - 季節のしおり 夏	7月	知識技能	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解することができる。	- ノート記述 - 定期テスト - 言語活動 - 挙手・発言
			思考判断表現	- 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 - 小説などを読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。	
			態度	読書の意義と効用について理解し、今までの学習を生かして本を選んだり読んだことを書評などにまとめたりしようとしている。	振り返りの記入
状況の中で	- 挨拶 一原爆の写真によせて - 故郷 - 聞き上手になろう - 質問で相手の思いに迫る - 論理の展開を整える - 言葉2 慣用句・ことわざ・故事成語 - 漢字2 漢字の造語力	9月	知識技能	- 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 - 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使うことができる。 - 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	- ノート記述 - 小テスト - レポート - 定期テスト - 言語活動 - 作品等の作成 - 挙手・発言
			思考判断表現	- 詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 - 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。 - 話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	
			態度	- 小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。 - 情報と情報との関係の知識を生かして推敲しようとしている。 - 積極的に慣用句やことわざ、故事成語を理解し、今までの学習を生かして短文を作ったり調べたりしようとしている。	- 振り返りの記入 - レポート - 作品等の作成
自らの考えを	- 人工知能との未来 - 人間と人工知能と創造性 - 説得力のある批評文を書く - 漢字に親しもう4 - 話し合いを効果的に進める - 合意形成に向けて話し合おう - 課題解決のために会議を開く - 音読を楽しもう 初恋 - 季節のしおり 秋	10月 11月	知識技能	- 情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。 - 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	- ノート記述 - 小テスト - レポート - 定期テスト - 言語活動 - 作品等の作成 - 挙手・発言
			思考判断表現	- 文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫することができる。 - 進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。	
			態度	- 表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書くようとしている。 - 合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。	- 振り返りの記入 - レポート - 作品等の作成

いにしえの心を受け継ぐ	・和歌の世界 古今和歌集 仮名序 ・君待つと 一万葉・古今・新古今 ・夏草 ―「おくのほそ道」から ・漢字3 漢字のまとめ ・古典名句・名言集	11月12月	知識技能	・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート
			思考判断表現	・和歌の表現のしかたについて評価することができる。 ・読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	・定期テスト ・言語活動 ・作品等の作成 ・挙手・発言
			態度	・和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。	・振り返りの記入 ・レポート ・作品等の作成
価値を生み出す	・誰かの代わりに ・情報を読み取って文章を書こう - グラフを基に小論文を書く ・漢字に親しもう5 ・文法への扉2「ない」の違いがわからない？	12月	知識技能	・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。 ・助詞や助動詞の働きについて理解できる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・作品等の作成 ・挙手・発言
			思考判断表現	・論説の文章を読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりできる ・関心のある事柄について批評するなど、自分の考えを書くことができる。	・振り返りの記入 ・レポート ・作品等の作成
			態度	・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・論理の展開を踏まえ学習の見通しをもって小論文を書こうとしている。 ・文法の学習を生かし課題に取り組んでいる。	・振り返りの記入 ・レポート ・作品等の作成
読書に親しむ	・本は世界への扉 ・エルサルバドルの少女 ヘスース ・紛争地の看護師 ・読書案内 本の世界を広げよう ・季節のしおり 冬	12月	知識技能	・自分の生き方や社会の関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。	・ノート記述 ・定期テスト ・言語活動 ・挙手・発言
			思考判断表現	・二つのノンフィクションを比較するなどして読み、理解したことや考えたことについて討論したり、文章にまとめたりできる。	
			態度	・読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	・振り返りの記入
書写	・書きぞめ	12月	知識技能	字形・文字の大きさ、配列・配置に配慮して文字を正しく整えて書くことができる。	・手本にならって丁寧に書く。
未来へ向かって	・温かいスープ ・私を束ねないで ・三年間の歩みを振り返ろう ・漢字に親しもう6	1月2月	知識技能	・言葉の使われ方や表現の特色に気をつけながら詩を朗読できる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート
			思考判断表現	・自分の生き方と作品に表現された考え方を比較して、「国際性」とは何か自分の考えをまとめている。 ・詩に描かれた情景や作者の思いを想像しながら社会や人間の生き方について考えている	・定期テスト ・言語活動 ・作品等の作成 ・挙手・発言
			態度	・今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。	・振り返りの記入 ・レポート
振り返り	・学習を振り返ろう	3月	知識技能	・相手や場を意識して敬語を使ってスピーチしたり、説明文を書いたりしている。 ・昔の時間の表し方や地名などを調べ、現代と比較したり、現代に受け継がれていたりすることを理解できる。	・ノート記述 ・小テスト ・レポート ・定期テスト ・言語活動 ・作品等の作成 ・挙手・発言
			思考判断表現	・文章に表れているものの見方、考え方と自分の考えを比較して、人間や社会について自分の考えを書くことができる。 ・目的や意図に応じて自分の考えが伝わるように表現のしかたを工夫している。	・振り返りの記入 ・作品等の作成
			態度	・1年間の学習を生かして自分の考えをまとめようとしている。 ・実際に学習した内容に触れながら、振り返りを自分の言葉でまとめようとしている。	・振り返りの記入 ・作品等の作成

《数学科》 第3学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中の挙手、発言、ノートの記述等 ②ミニテスト ③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の発言・ノートの記述 ②ミニテスト ③レポート課題 ④定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	A B C D E F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
1章 文字式を使って説明しよう [多項式]	4月 5月 6月	知識 技能	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な1次式の乗法の計算及び次の式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物
2章 数の世界をさらにひろげよう [平方根]	6月	知識 技能	・有理数、無理数の意味を理解している。 ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。 ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・これまでに学んだ文字式の計算などに関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物

3 章 方程式を利用して問題を解決しよう [2次方程式]	7月 8月	知識 技能	・平方の形に変形し 2 次方程式を解くことができる。 ・解の公式の意味を理解し、それを用いて 2 次方程式を解くことができる。 ・因数分解を利用して 2 次方程式を解くことができる。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・平方根や因数分解の考えをもとにして、2 次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・具体的な問題の解決に 2 次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・2 次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・2 次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物
4 章 関数の世界をひろげよう [関数 $y=ax^2$]	9月	技能	・事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを知っている。 ・関数 $y=ax^2$ を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物
		態度	・関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物
5 章 形に着目して図形の性質を調べよう [相似な図形]	10月	技能	・相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解している。 ・基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめることができる。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物
		態度	・図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 ・図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物

6 章 円の性質 を見つけて証明しよう [円]	11月	技能	・円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ・円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・円周角と中心角の関係をみいだすことができる。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物
		態度	・円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物
7 章 三平方の 定理を活用しよう [三平方 の定理]	12月 1月	技能	・三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ・三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。 ・三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・三平方の定理をみいだすことができる。 ・三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物
		態度	・三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物
8 章 集団全 体の傾向を推測しよう [標本 調査] 3年間の復習	2月 3月	技能	・標本調査の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。	・ミニテスト ・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ・簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物
		態度	・標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・振り返りカードへの記入 ・発表、話し合い等 ・ワーク等提出物

《社会科》 第3学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中の挙手、発言、ノートの記述等 ②レポート ③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の発言・ノートの記述 ②レポート ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	A B D E F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【歴史的分野】 単元名 二度の大戦 ①近代の日本	4月 5月 6月	知識 技能	・第一次世界大戦の背景とその影響, 大戦後に国際平和への努力を理解している。 ・第二次世界大戦の勃発の背景と終結までの動きを、我が国とアジア諸国、欧米諸国と関連させて理解している。	・定期テスト・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・工業化の進展と政治や社会の変化, 明治政府の諸改革の目的, 議会政治や外交の展開, 近代化がもたらした文化への影響, 経済の変化の政治への影響について様子を多面的・多角的に考察し, 表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題・定期テスト・自己解決や話し合いによる考察等
		態度	・近代の日本と背景について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求しようとしている。	・ノートへの記述 ・発表、話し合い等
【歴史的分野】 単元名 戦後の世界 ②現代の日本	6月	知識 技能	・冷戦, 我が国の民主化と再建の過程, 国際社会への復帰などを基に, 第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。	・定期テスト・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・これまでの学習から, 歴史と私たちとのつながり, 現在と未来の日本や世界の在り方について, 課題意識をもって多面的・多角的に考察, 構想し, 表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題・定期テスト・自己解決や話し合いによる考察等
		態度	・現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。	・ノートへの記述 ・発表、話し合い等
【公民的分野】 単元名 現代社会と私	7月 8月	知識 技能	・現代日本の特色として少子高齢化, 情報化, グローバル化などが見られることについて理解している。	・定期テスト・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等

たち			・現代社会における文化の意義や影響について理解している。 ・現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。 ・人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。	し合いの学習活動等
		思考判断表現	・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、きまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察等
		態度	・私たちが生きる現代社会と文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ・現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	・ノートへの記述 ・発表、話し合い等
【公民的分野】 单元名 個人の尊重と 日本国憲法	9月 10月	知識技能	・人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 ・民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 ・日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 ・日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。	・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考判断表現	・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察等
		態度	・人間の尊重についての考え方や日本国憲	・ノートへの記述

			法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	・発表、話し合い等
【公民的分野】 单元名 現代の民主政治と社会	11 月	知識 技能	・国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 ・議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 ・国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ・地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。	・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等
		態度	・民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	・ノートへの記述・発表、話し合い等
【公民的分野】 单元名 私たちの暮らしと経済	12 月	知識 技能	・身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解している。 ・市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解している。 ・現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。 ・勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の内容について理解している。 ・社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。 ・財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。	・定期テスト ・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希	・ノートへの記述 ・レポート課題 ・定期テスト ・自己解決や話し合いによる考察 等

			少性などに着目して, 市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して, 国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察, 構想し, 表現している。 ・対立と合意, 効率と公正, 分業と交換, 希少性などに着目して, 財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し, 表現している。	
		態度	・市場の働きと経済について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ・国民の生活と政府の役割について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	・ノートへの記述 ・発表、話し合い等
【公民的分野】 地球社会と私たち	1 月 2 月	知識 技能	・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには, 国際協調の観点から, 国家間の相互の主権の尊重と協力, 各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際, 領土(領海, 領空を含む。), 国家主権, 国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。 ・地球環境, 資源・エネルギー, 貧困などの課題の解決のために経済的, 技術的な協力などが大切であることを理解している。	・定期テスト・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・対立と合意, 効率と公正, 協調, 持続可能性などに着目して, 日本国憲法の平和主義を基に, 我が国の安全と防衛, 国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察, 構想し, 表現している。	・ノートへの記述 ・レポート課題・定期テスト・自己解決や話し合いによる考察等
		態度	・世界平和と人類の福祉の増大について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	・ノートへの記述 ・発表、話し合い等
【公民的分野】 より良い社会を目指して	2 月	知識 技能	・これまで学んだ知識を生かして、現代の諸課題について理解している。	・定期テスト・発問、挙手、発言 ・資料の読み取りや話し合いの学習活動等
		思考 判断 表現	・社会的な見方・考え方を働かせ, 私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察, 構想し, 自分の考えを説明, 論述している。	・ノートへの記述 ・レポート課題・定期テスト・自己解決や話し合いによる考察等
		態度	・私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	・ノートへの記述 ・発表、話し合い等

《理科》 第3学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①実験レポート(記録) ②実験、観察 ③定期テスト ④小テスト
思考・判断・表現	①実験レポート(考察) ②定期テスト ③小テスト
主体的に学習に取り 組む態度	A C G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
化学変化と イオン	4 月 5 月 6 月	知識 技能	・化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、水溶液とイオン、化学変化と電池を理解する。また、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		思考 判断 表現	・化学変化についての観察、実験を行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返っている。	・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		態度	・水溶液とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとする。	・実験、観察 ・発問に対する思考、 発言 ・ノートへの記述
生命の連続性	7 月 8 月 9 月	知識 技能	・生命の連続性に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の成長と殖え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化を理解する。また、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		思考 判断 表現	・生命の連続性について観察、実験を行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長と殖え方、遺伝現象、生物の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返る。	・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		態度	・生命の連続性に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとする。	・実験、観察 ・発問に対する思考、 発言 ・ノートへの記述
運動とエネルギー	9 月 10 月 11 月	知識 技能	・物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、力の合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギー、エネルギー	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト

			の変換を理解する。また、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・小テスト
		思考 判断 表現	・運動とエネルギーについて、実験、観察などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、力と運動、エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現する。日常生活や社会で使われているエネルギーについても探求を深め、表現する。また、探究の過程を振り返る。	・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		態度	・運動とエネルギーやエネルギー変換に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとする。	・実験、観察 ・発問に対する思考、発言 ・ノートへの記述
地球と宇宙	11月 12月 1月	知識 技能	・身近な天体のその運動に関する特徴に着目しながら、天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星を理解する。また、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		思考 判断 表現	・観察、実験の結果や資料を分析して解釈し、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返る。	・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		態度	・天体の動きと地球の自転に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとする。	・実験、観察 ・発問に対する思考、発言 ・ノートへの記述
自然環境や科学技術と私たちの未来	1月 2月	知識 技能	・日常生活や社会と関連付けながら、生物と環境、自然環境の保全、科学技術の利用を理解する。自然環境を調べる方法を理解し、その技能を身につける。	・観察、実験 ・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		思考 判断 表現	・身近な自然環境や自然災害、日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について調べ、自然環境の保全と科学技術の在り方について、科学的に考察する。	・実験レポート ・定期テスト ・小テスト
		態度	・自然と人間、科学技術と人間に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとする。	・実験、観察 ・発問に対する思考、発言 ・ノートへの記述

《外国語科》 第3学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	① 発言・課題(提出物) ② 小テスト ③ 定期テスト ④ パフォーマンステスト
思考・判断・表現	① 発言・課題(提出物) ② 定期テスト ③ パフォーマンステスト
主体的に学習に取り組む態度	A,B,C,F,G

*A~Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめり	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
・ PROGRAM1 <i>Japanese Bentos Are Interesting!</i>	4月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
・ PROGRAM2 <i>Good Night. Sleep Tight.</i>	5月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・授業中の取り組み ・定期テスト
		思考 判断 表現	・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
・Step1 聞き上手になろう	5月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
・ PROGRAM3 <i>A Hot Sport Today</i>	6月	知識 技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しな	

・Power Up1 電車の乗り換え案内をしよう Step2 ポスターセッションの流れを理解しよう			がら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
・Our Project7 パラスポーツについて理解を深めよう	7月	知識技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・授業中の取り組み ・定期テスト
		思考判断表現	・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
・Reading I Meaning of Life ・Step3 デイスカッションの流れを確認しよう	7月 8月	知識技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
・ PROGRAM4 Sign Languages, Not Just Gestures!	9月	知識技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
・Program5 The Story of Chocolate	10月	知識技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	
		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
・Power Up2 ポスターから情報を読み取ろう	10月 11月	知識技能	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	・挙手、発言など ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。	

Step4 デスカッションで使う表現をおさえよう PROGRAM6 The Great Pacific Garbage Patch ・Steps3 ディスカッションをしよう		態度	・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	
・Our Project8 レストランにSDg の取り組みを提案しよう POWER-UP3 ラジオのCM をを聞こう ・Program7 Robots Can Improve Quality of Life	11 月 12 月	知識 技能 思考 判断 表現 態度	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	・挙手、発言など ・定期テスト ・授業中の取り組み
・Power Up4 ウェブサイトで学校を「紹介しようReading2 Malala's Voice for the Future ・Special Project 中学校の思い出を残そう	12 月 1 月	知識 技能 思考 判断 表現 態度	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	・挙手、発言など ・授業中の取り組み
Further Reading1 A Birthday Present Further Reading2 The Ig Nobel Prize Further Reading3 Nakamura Tetsu	2月 3月	知識 技能 思考 判断 表現 態度	・新出文法や語句、単語の意味や働きを理解している。 ・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・新出文法や語句、単語の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。・教科書を読んで、概要や要点を捉えている。 ・授業中の活動を通して、自らの英語の力を伸ばそうとしている。 ・教科書の概要や要点を捉えようとしている。	・挙手、発言など ・定期テスト ・授業中の取り組み

《音楽科》 第3学年 シラバス

Ⅰ 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①プリントの記述等 ②定期テスト ③実技テスト
思考・判断・表現	①授業中の挙手・発言 ②実技テスト ③プリントの記述等
主体的に学習に取り組む態度	A B C F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【歌唱】 日本の歌のよ さや美しさを理 解して、歌唱表 現を工夫しよう 「花」 「My Voice!」	4月	知識 技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。【技能】	・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入
【鑑賞・歌唱】 日本の伝統音 楽の特徴や歌 唱を理解して、 その魅力を味 わい、表現を工 夫しよう 能「敦盛」 狂言	5月	知識 技能	・我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解する。【知識】 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。【技能】	・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・音色、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現や伎楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【器楽】 曲想と音楽の 構造との関わ りを理解して、 器楽表現を工 夫しよう 「ふるさと」 「エーデルワイ	6月	知識 技能	・曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器	・挙手、発言 ・授業中の取り組み

ス 「星の世界」			楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	
		態度	・曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【創作】 曲の構成を理解して、リズムアンサンブルの表現を工夫しよう 「Let's Create!」	6月	知識 技能	・音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト
		思考 判断 表現	・リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言、発表 ・プリントの記述
		態度	・音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【歌唱】 全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう 「合唱コンクール 学年合唱曲」	6月 7月	知識 技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【歌唱】 曲種に応じた発声を生かして、歌唱表現を工夫しよう 「合唱コンクールクラスで選択した自由曲」	8月 9月 10月	知識 技能	・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考 判断 表現	・リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【鑑賞】 音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう 「ブルタバ(モルダウ)」	11月	知識 技能	・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解する。【知識】	・定期テスト ・プリントの記述
		思考 判断 表現	・音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみなが	・自己評価カード記入

			ら主体的・協働的に取り組む。	・話し合い活動
【創作】 音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう 「My Melody」	12月	知識技能	・音階の特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト
		思考判断表現	・リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言、発表 ・プリントの記述
		態度	・音階の特徴及び音のつながり方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【鑑賞】 日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう 尺八楽「巣鶴鈴慕」	1月	知識技能	・我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解する。【知識】	・定期テスト ・プリントの記述
		思考判断表現	・音色、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【鑑賞】 ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう 「ポピュラー音楽」 「生活や社会の中の音楽」	2月	知識技能	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解する。【知識】	・定期テスト ・プリントの記述
		思考判断表現	・音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	・挙手、発言 ・プリントの記述
		態度	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入 ・話し合い活動
【歌唱】 仲間とともに、表情豊かに合唱しよう 「卒業式式歌」 国歌「君が代」	2月 3月	知識技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。【知識】 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。【技能】	・実技テスト ・定期テスト ・授業中の取り組み
		思考判断表現	・音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	・挙手、発言 ・授業中の取り組み
		態度	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組む。	・自己評価カード記入

《美術科》 第3学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①制作途中の作品、完成作品 ②ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート、発言の内容
思考・判断・表現	①制作途中の作品、完成作品 ②ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート、発言の内容
主体的に学習に取り組む態度	A B C D E F G

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめり	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
オリエンテーション	4月	態度	・1年間の授業の説明・学習ルールや美術室の利用の仕方などを学び、今後の学習活動に生かそうと取り組んでいる。	・ポートフォリオ
美術って何だ？ 伝言鑑賞	4月	知識 技能	・形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解する。 ・線の引き方、線の表情の表現への生かし方などを身に付け、意図に応じ工夫して表現する。	・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・線の表情の特徴や美しさなどから主題を生み出し、心豊かに表現する構想を練る。 ・班ごとにミニ鑑賞会を行い、自分なりの根拠を持って考えて具体的な言葉を使って伝える。	・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく色づくりをしたり、意図に応じて工夫して表現したりする表現活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組む。	・活動の様子 ・発言の内容 ・完成作品 等

自分とは何？ ～15歳の肖像～	5月 6月 7月	知識 技能	・構図や顔の角度、表情やしぐさ、背景や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、自分の印象などを全体のイメージで捉えることを理解する。 ・材料の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表す。	・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・自分の姿や内面を深く見つめ感じ取ったことなどを基に主題を生み出し、構図や表情、表現方法などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練る。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める。	・ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に自分の姿や内面などから感じ取ったことを基に構想を練ったり、構図や表情など意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組む。	・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
願いを伝える 絵本とは ～人を想う本の 佇まい～	8月 9月 10月 11月 12月	知識 技能	・構図や場面構成、素材や色彩、文字の形などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解する。 ・材料や技法の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法や装丁を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表す。	・ポートフォリオ - アイデアスケッチ、ワークシート ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・伝えたい情報やイメージなどを基に、読者や場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて形や色彩、本の装丁による伝達の効果と調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え、本の在り方(佇まい)を表現する構想を練る。 ・伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどし	・ポートフォリオ - アイデアスケッチ、ワークシート ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等

			て,美意識を高め,見方や感じ方を深める。	
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に本の在り方(佇まい)から感じ取ったことや読者に伝えたい心情などを基に構想を練ったり,構図や構成など意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り,作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組む。	・ポートフォリオ アイデアスケッチ、ワークシート ・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等
タイムカプセル ～30歳の自分 へのメッセージ ～	1月 2月 3月	知識 技能	・形が感情にもたらす効果や,性質,立体感,量感や動勢などの造形的な特徴や置かれている空間などを基に,全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。 ・材料や用具の特性を生かし,意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表す。	・ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		思考 判断 表現	・表したいイメージなどを基に主題を生み出し,単純化や省略,強調,形や質感,重心などを考え,創造的な構成を工夫し,心豊かに表現する構想を練る。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り,作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして,美意識を高め,見方や感じ方を深める。	・ポートフォリオ ・発言の内容 ・制作途中の作品、完成作品 等
		態度	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感情やイメージなどを形で表そうと単純化や省略,強調,形や質感,重心などを考え構想を練ったり,意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組む。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り,作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組む。	・ポートフォリオ ・活動の様子 ・発言の内容 ・振り返り 等

《保健体育科》 第3学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中での知識・技術の活用（授業中の挙手、発言、プリントの記述等） ②技能テスト ③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の活動への取組の様子・発言 ②授業への取り組みをふまえた学習カードへの記述 ③定期テスト・技能テスト
主体的に学習に取り組む態度	A、B、C、E、F

*A～Gは、シラバス2ページの「3 主体的に学習に向かう態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【体づくり運動】	4月 5月 9月	知識	・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。	・定期テスト・授業中の活動の様子、発言
		思考 判断 表現	・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子、発言
		態度	・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。	・授業中の活動の様子、発言
選択Ⅰ 【陸上】 or 【器械運動】	5月 6月	知識 技能	・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・短距離走・リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡してタイミングを合わせることができる。 ・ハードル走ではハードルを低く素早く超えながらスピードを維持して走り、タイムを短縮できる。 ・器械運動の技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。 ・マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。	・定期テスト・技能テスト・授業中の活動の様子、発言
		思考 判断 表現	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 ・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子、発言 ・技能テスト
		態度	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとする ・器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を讃えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じ	・授業中の活動の様子、発言

			こと、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしてたり、健康・安全に気を配ったりしている。	た課題や挑戦を大切にしようとするなどをしてたり、健康・安全を確保したりしている。	
【水泳】	7月	知識 技能	・水泳の技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ・平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ・背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 ・バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 ・複数の泳法で泳ぐこと、又はリレーをすることができる。		・定期テスト・技能テスト ・授業中の活動の様子、発言
		思考 判断 表現	・泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。		・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子、発言・技能テスト
		態度	・水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保している。		・授業中の活動の様子、発言
【球技Ⅰ】 ソフトボール バレー ソフトテニス	9月 10月 11月	知識 技能	・球技の技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。		・定期テスト・技能テスト ・授業中の活動の様子、発言
		思考 判断 表現	・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。		・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子、発言・技能テスト
		態度	・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしようとしたり、健康・安全を確保したりしている。		・授業中の活動の様子、発言
【陸上】	12月	知識 技能	・陸上競技の技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・長距離走では、自己に適したペースを維持して走ることができる。		・定期テスト・技能テスト ・授業中の活動の様子、発言
		思考 判断 表現	・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。		・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子、発言・技能テスト
		態度	・陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保すること。		・授業中の活動の様子、発言
			・球技の技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。	・ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、	・定期テスト・技能テスト

選択Ⅱ 【球技】 バドミントン ハンドボール アルティメット 選択Ⅲ 【球技】 サッカー バスケットボール 【ダンス】	12月 1月 2月 3月	知識 技能	察の方法などについて理解している。 ・ゴール型では、安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 ・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。	交流や発表の仕方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。 ・創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしいイメージを捉え、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方で変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ることができる。 ・現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊ることができる。	ト・授業中の活動の様子、発言
		思考 判断 表現	・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・学習カードへの記入 ・授業中の活動の様子、発言・技能テスト
		態度	・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしようとし、健康・安全を確保したりしている。	・ダンスに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、作品や発表などの話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとするなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。	・授業中の活動の様子、発言

《技術・家庭科(技術分野)》 第3学年 シラバス

1 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①定期テスト ②実技課題
思考・判断・表現	①レポート等の記述や活用状況 ②実技課題、言語活動(発表・授業中の発言等) ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	C、D、E、F、G

※A～G は、シラバス2ページの「3 主体的に学習に取り組む態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめり	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
【B 生物育成の技術】 単元名 「いちごの栽培」	4月 ～ 10月	知識 技能	・生活や社会で利用されている生物育成の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み及び、生物育成の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解しているとともに、安全適切な栽培または飼育・検査等ができる技能を身に付けている	・学習活動の様子 ・いちごの状態 (育成状況) ・定期テスト、栽培記録 等
		思考 判断 表現	・生物育成の技術が地域の自然環境に及ぼす影響に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けているとともに、よりよい地域社会の構築を目指して生物育成の技術を評価し、適切に選択、管理・運用する力を身に付けている。	・振り返りカード・レポート 等の記述や活用状況 ・発表・言語活動等 ・定期テスト 等
		主体的に学 習に取り組 む態度	・よりよい地域社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり振り返って改善したりして、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。	・レポート等の記述や活用状況 ・学習活動の様子 ・いちごの状態 (育成状況) 等

【D情報の技術】 単元名 「双方個性のあるコンテンツのプログラミング」	12月 ～ 2月	知識 技能	・生活や社会で利用されている情報の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み、情報モラルの必要性及び、情報の技術と生活や社会との関わりについて理解しているとともに、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている	・学習活動の様子 ・定期テスト 等
		思考 判断 表現	・情報の発展に関わる問題を見出して、必要な機能をもつコンテンツのプログラムや計測・制御システムの設計・制作などの課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして、課題を解決する力を身に付けているとともに、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築を目指して情報の技術を評価し、適切に選択、管理・運用、改良、応用する力を身に付けている。	・ワークシート等の記述や活用状況 ・発表・言語活動等 ・定期テスト 等
		態度	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、情報の技術を工夫し創造しようとしている。	・ワークシート等の記述や活用状況 ・学習活動の様子 等

《家庭科》 第3学年 シラバス

I 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①実技課題 ②定期テスト ③ワークシート、ノートの記述や活用、授業中の活動等
思考・判断・表現	①ノート、レポート等の記述や活用状況 ②定期テスト③実技課題、言語活動(発表・授業中の発言等)
主体的に学習に取り組む態度	A,B、D、G、F

※A～G は、シラバス2ページの「3 主体的に学習に取り組む態度」を参照してください。

2 学習の計画と学習活動

内容の まとめ	時期	観点	各観点の目標	目標達成のための 学習活動
幼児の 生活と 家族 幼児と の 関わり	4月 ～ 11月	知識 技能	・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 ・幼児のおもちゃ等の作品作り ・幼児のおやつ作り	・プリント等の記述や活用の状況 ・作品作り ・授業中の活動 ・定期テスト 等作り ・調理実習
		思考 判断 表現	・幼児との関わり方について問題を見出して考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	・プリント、レポート等の記述や活用状況 ・定期テスト ・言語活動 ・作品づくり 等
		態度	・幼児との関わり方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。 ・よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し想像し、実践しようとしている。	・話し合い ・実技実習での姿勢 ・プリント等の記述や活用状況 ・提出物提出状況や授業を受ける姿勢 等
家庭生 活と地 域のか かわり 持続可 能な家 庭生活 をめざ して	12月 ～ 2月	知識 技能	・家庭生活は、地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、幼児など、地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることについて理解している。	・プリント等の記述や活用の状況 ・授業中の活動 等
		思考 判断 表現	・家族関係をよりよくする方法及び地域の人と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、考察したことを論理的に表現するなどして、課題を解決する方法を身につけている。	・プリント、レポート等の記述や活用状況 ・言語活動 ・発表 等
		態度	・自立した消費者として、社会に目を向け、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。	・話し合い ・プリント等の記述や活用状況 ・提出物提出状況や授業を受ける姿勢 等